

佐倉市男女平等参画基本計画【第4期】
進行管理調査結果一覽
〔令和2年度分〕

重点事業一覧

事業No.	基本事業名	所管課
I. 人権の尊重		
1	人権尊重についての広報・啓発	自治人権推進課
12	セクハラ、DVに関する情報提供	自治人権推進課、こども家庭課
15	DV被害者に接する関係職員への研修機会の提供	こども家庭課
19	市の相談機能及び関係機関との連携の強化	高齢者福祉課、こども家庭課
20	緊急保護等を求める配偶者等暴力被害者の支援	高齢者福祉課、障害福祉課、こども家庭課
26	被害者の早期発見に向けた機関の連携	高齢者福祉課、障害福祉課、母子保健課
30	男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供	高齢者福祉課、こども保育課、母子保健課
31	固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進	自治人権推進課、公民館
43	学校教育における男女平等教育の推進	指導課
46	学校と家庭、地域との連携	指導課
II. あらゆる場への男女平等参画の推進		
52	各種審議会・委員会等の女性委員比率の向上	行政管理課、自治人権推進課
56	事業所や各種団体等への男女平等意識の醸成	自治人権推進課
61	市管理職への女性登用推進	人事課
64	多様な働き方ができる環境の整備	産業振興課
66	事業所等へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発	産業振興課
68	女性の職業能力開発の支援	産業振興課
69	就業相談事業の支援	産業振興課
74	農業従事者を対象に、男女平等参画を実現するための研修会等の開催	農政課
82	家庭における男女平等参画意識の浸透を図るための学習機会や情報の提供	自治人権推進課
84	保育サービス等の充実	こども保育課
88	保育施設等の整備、拡充	こども保育課
89	学童保育事業の充実	こども保育課
94	地域活動における女性リーダーの育成	自治人権推進課
101	市民参加による男女平等参画事業の充実	自治人権推進課
III. 安心して暮らせるまちづくり		
119	高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援	高齢者福祉課、公民館
IV. 推進体制の整備・充実		
129	市職員への意識啓発	自治人権推進課

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	① 人権侵害を許さない社会環境づくり

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 人権尊重についての広報・啓発
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	人権啓発パンフレットの配布や講演会、学習会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人権啓発講演会を中止したため、啓発の手法を検討し、人権啓発番組を放送しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・番組名 佐倉市広報番組「Weekly さくら」 ・放送日 令和2年12月7日（月）～12月13日（日） ・タイトル アンプティサッカー選手 古城 暁博 ～人権の世紀に生きる“あなた”に送るメッセージ～ ・チャンネル ケーブルネット296 ※放送期間終了後、YouTube 佐倉市公式チャンネルでも配信。 <p>◆人権擁護委員の日（6月1日）に合わせ、こうほう佐倉5月15日号に、市内人権擁護委員を紹介する記事を掲載しました。</p> <p>◆人権週間（12月4日～10日）に合わせ、こうほう佐倉12月1日号に、啓発記事を掲載しました。</p> <p>※例年実施している「人権教室」「人権デリバリー事業」「小学生人権標語コンテスト」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆放送形態上、視聴率の集計はできませんが、市の管理職（特別職含む）で構成される「佐倉市人権・男女平等参画施策推進会議及び調整会議」で実施したアンケートにおいて、「当事業は、市民の人権への理解や関心を深めるために、効果があると思いますか。」という質問に対し、「とても効果がある」（58%）及び「効果がある」（36%）という回答を合わせ、「効果がある」との回答が約94%と高い数字となっており、事業の効果は高いと認められます。</p> <p>また、アンケートの意見からは、「アンプティサッカーを通して、障害の有無に関わらず、自分を認め、相手を尊重するということを再確認した。」というものがあり、人権尊重の考えが伝わっていることが読み取れ、テーマ設定も良かったと考えます。</p>

	<p>今後の課題・改善点</p> <p>従来の講演会と比べて、テーマ設定や講師選定だけでなく、内容についても「事業の目的と整合性が図れているか」「人権への配慮が十分になされているか」という検証が必要であり、企画・撮影・編集の全てのプロセスにおいて想定以上の時間を要しました。今後は、早い段階で企画に着手する必要があります。</p>
指標	(目標) 講演会の開催 年1回以上 (実績) 年1回開催(人権啓発番組を放送)

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
人権尊重のほかのテーマにも関わる項目だと思いますので、目的を見据えて講演等を行ってください。	今後も、事業の目的を十分に考え、状況に合わせた方法で啓発を行っていきます。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>3.6_{/5}</p> <p>(評価 B)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	①人権侵害を許さない社会環境づくり

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2 人権侵害に対する相談等の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	人権相談の充実、法務局との連携等を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆「法律・人権・行政相談」を、月3回実施しました。（会場：ミレニアムセンター佐倉等） ※4月～6月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。</p> <p>◆男女平等参画推進センターミウズ（以下、ミウズ）において、「女性のための相談」を毎週金曜日に実施しました。</p> <p>◆人権週間（12月4日～10日）に合わせて実施される、法務局主催の「人権相談所」の案内を、こうほう佐倉11月15日号に掲載しました。</p> <p>「法律・人権・行政相談」人権相談件数（R2年度）：13件 「女性のための相談」相談件数（R2年度）：77件（電話相談含む）</p>
	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆法律・人権・行政相談は、概ね毎回予約がすべて埋まっており、また、ミウズの女性相談は、コロナ禍においても定期的な利用がある状況です。</p> <p>これらのことから、各種相談事業については、市民の需要が高く、事業の効果は大きいと考えます。</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>法律・人権・行政相談は、より多くの市民が利用できるよう、開催方法等を検討していく必要があります。</p> <p>ミウズの女性相談は、市民の認知度が依然低い状況にあるため、今後は、手法を再検討するなど、より効果的な広報を行っていく必要があります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	① 人権侵害を許さない社会環境づくり

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 メディア・リテラシーに関する意識啓発
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	様々なメディアから発信される情報を、主体的に収集・判断できる能力の向上を図り、理解を深めるための学習機会や情報を提供します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズで、メディア・リテラシーに関する図書3冊を配架、貸出しをしています。 （『マスコミは何を伝えないか』『メディア・リテラシー入門』『メディア・リテラシーとジェンダー』） ※平成28年度には、ミウズでメディア・リテラシーに関する講座を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆情報化社会における昨今、様々な意見・考え・内容が煩雑する中で正しい情報をピックアップできる手段を身に着けることができます。
	今後の課題・改善点 状況に合わせて、図書の更新や講座の開催を考えていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	①人権侵害を許さない社会環境づくり

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 人権尊重の視点に立った広報活動
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等をはじめとした人権に配慮した広報紙や広報番組を作成します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆広報紙は目標値を上回り、広報番組は目標を達成することができました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 男女平等や性の多様性など、人権に配慮した表現について、引き続き慎重に取り扱っていきます。
指標	（目標）広報誌に関連記事を掲載 年6回以上 （実績）広報誌に関連記事を掲載 年9回 （目標）人権尊重の視点に立った題材の広報番組の放送 年4回以上 （実績）人権尊重の視点に立った題材の広報番組の放送 年4回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	② 市役所におけるあらゆるハラスメント行為の防止

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 ハラスメント行為等に関する調査・研究の実施
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	市職員を対象にした職場環境調査を活用し、人権を尊重する視点での項目を設定し、実態の把握に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和2年12月から翌年1月に実施した「職員自己点検表」にハラスメントに関する点検項目を設定し、全職員に調査・チェックを実施しました。 ◆例年4月に実施する新規採用研修及び6級昇格者研修（ライン研修）において、ハラスメントについての時間を設け、ハラスメント行為の防止に関する周知を図りました。
	事業の成果・効果 ◆職員自己点検表では、自身の言動の確認を求め、ほとんどの職員がハラスメントに該当する行為は行っていないことが確認できました。 ◆研修では、ハラスメントについて見識を深めることができた、今後活かすことができる等の感想が多く、効果的な内容であったことが窺えます。
	今後の課題・改善点 どういった行為がハラスメントに該当するのかについては、理解が進んでいると思います。
指標	（目標）職場環境調査を活用したセクハラに関する実態調査及び意識啓発 全職員に年1回 （実績）全職員に年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	② 市役所におけるあらゆるハラスメント行為の防止

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 ハラスメント行為等の相談窓口の充実
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	利用しやすい相談体制の構築を目指し、相談窓口の充実を図ります。（専用電話の導入、相談窓口の外部委託化の検討等）

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆人事課長直轄の相談窓口として女性保健師を充て対応にあたりました。 ◆庁内メール、職場に関する申告書を活用し、プライバシーに配慮した相談体制を図りました。
	事業の成果・効果 ◆職員からメールや電話にて問い合わせがありました内容（同僚からの言葉）については、本人のプライバシーの厳守に努めました。また、相談者本人の同意を得た上で、所属長や同僚からの話を聴取する等の事実確認を行いながら、対応にあたりました。
	今後の課題・改善点 相談窓口に関して、どのように利用できるかや、相談者が守られ安心して相談できる窓口であることを、ポスターなどの掲示で周知します。さらに、職員の意識を高め、窓口の存在や取り組みについて知っていただけるよう、啓発に取り組んでいきます。
指標	（目標）窓口相談の啓発を行う（ポスター掲示、イントラネット掲示） （実績）年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	② 市役所におけるあらゆるハラスメント行為の防止

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7 市職員の行動規範の徹底と研修の実施
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止に関する要綱」についての研修会等を実施し、周知を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆「職員自己点検表」にハラスメントに関する項目を設定し、全職員に調査・チェックを実施しました。 ◆新規採用職員研修及び6級昇格者研修の中で、ハラスメント行為の防止に関する周知を図りました。
	事業の成果・効果 ◆研修では、ハラスメントについて見識を深めることができた、今後活かすことができる等の感想が多く、効果的な内容であったことが窺えます。
	今後の課題・改善点 現状大きな課題は見受けられませんが、より多くの職員に周知徹底できるよう、必要に応じて引き続き検討していきます。
指標	（目標）新規採用職員等、未受講者に対する研修の実施 年1回 （実績）職員自己点検表による調査・チェック1回、新規採用研修1回、6級昇格者研修1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③ 国際理解・文化交流の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 国際的な男女平等に関する情報及び在住外国人との交流機会の提供
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	佐倉国際交流基金や佐倉日蘭協会等と連携し、文化や風習、男女平等意識など外国での価値観や国際情勢等について、相互理解を深めるための情報提供を行うとともに、多様な文化に対して開かれた都市となるよう、市民レベルでの国際交流の推進や交流機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆国際情勢などの理解を深めるための講演会や、市民の国際交流のための行事を開催することを検討していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止を考慮し、中止しました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 新型コロナウイルスの感染対策を十分に行い、事業を実施する方法を検討します。
指標	（目標）講演会等の開催 年2回 （実績）未実施 （目標）交流機会の提供 年1回 （実績）未実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③国際理解・文化交流の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 国際的な男女平等に関する情報及び在住外国人との交流機会の提供
所管課	文化課
区分	継続（第2期）
事業概要	佐倉国際交流基金や佐倉日蘭協会等と連携し、文化や風習、男女平等意識など外国での価値観や国際情勢等について、相互理解を深めるための情報提供を行うとともに、多様な文化に対して開かれた都市となるよう、市民レベルでの国際交流の推進や交流機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> 【佐倉オランダ児童交流事業】 ◆新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、児童の健康と安全に配慮して、事業を中止しました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	文化課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③ 国際理解・文化交流の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 外国人への情報提供及び相談機能の充実
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	多言語による情報提供を進めるとともに、佐倉国際交流基金等と連携し、相談機能の充実や日本語学習の支援を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆多言語による情報提供 外国語版広報紙（英語、スペイン語、中国語）を毎月1回発行しました。 また、外国人来庁者に対して、国際交流推進員及び語学通訳サポーターによる英語・スペイン語・中国語での窓口対応を行いました。</p> <p>◆相談機能の充実 佐倉国際交流基金に外国人生活相談事業を業務委託し、英語、スペイン語、中国語による電話及び面接による相談を実施するとともに、学校や病院での通訳、あるいは子育て支援などの文書の翻訳などの外国人支援活動を実施しました。</p> <p>◆日本語学習の支援 佐倉国際交流基金に外国人のための日本語講座事業を委託し、原則、週1回、対面や郵送、メールによる日本語学習の支援を行いました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆外国語版広報紙の読者アンケートを行い、新型コロナウイルスの情報や健康に関する情報が役に立ったとの回答がありました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>外国人のための日本語講座は、これまで対面のみで行っていましたが、緊急事態宣言により施設が休館となったため、郵送やメールによる日本語学習支援を行いました。今後も、状況により対面以外での日本語学習支援を行うよう検討します。</p>
指標	（目標）多言語による情報提供 月1回以上 （実績）毎月1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③ 国際理解・文化交流の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	10 国際交流を担うボランティアの充実
所管課	広報課
区分	新規
事業概要	外国人が抱える言語やコミュニケーションに伴う問題を解決するために、千葉県や佐倉国際交流基金と連携し、外国人を支援するボランティアの養成を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆災害時に外国人を支援するサポーターの養成講座を開催することを検討していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止を考慮し、中止しました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 新型コロナウイルスの感染対策を十分に行い、事業を実施する方法を検討します。
指標	（目標）講座等の開催 年1回 （実績）未実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③国際理解・文化交流の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 1 学校における国際理解教育の推進
所管課	指導課
区分	継続（第3期改定）
事業概要	市立小中学校に英語指導員（ALT）を派遣し、様々な国の文化にふれる機会を促進します。また、ALT の雇用にあたっては、性別や出身国等、さまざまな属性の人を雇用するよう考慮します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆英語指導員（ALT）18名（市研究モデル校の王子台小以外）の勤務校を令和元年度と変更しました。 ◆今年度雇用した英語指導助手（ALT）の出身国は、カナダ2名、フィリピン6名、イギリス3名、オーストラリア1名、ガーナ1名、マレーシア1名、アメリカ4名、モロッコ1名でした。 ◆全ての英語指導助手が講師を務める夏季休業中実施の「楽しい英語教室」（希望した小学生対象）は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった。
	事業の成果・効果 ◆児童、生徒が、外国語活動や外国語科の授業をとおして、それぞれの英語指導助手（ALT）の出身国の文化や生活様式にふれることができました。 ◆小学4年生以上は、昨年度と違う英語指導助手（ALT）に教わることで、昨年度とは違う文化や考え方にふれることができました。
	今後の課題・改善点 今後も、毎年の配置換えを行い、様々な文化にふれる機会を促進します。 「楽しい英語教室」を開催し、様々な文化にふれる機会を促進します。
指標	（目標）ALTによる英語・外国活動授業の実施 全小中学校での実施 （実績）全小中学校で実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 セクハラ、DV に関する情報提供
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第 2 期）
事業概要	個人の人権を尊重するという視点から、セクハラ、DV など性差に由来する人権侵害や暴力の根絶に向けた情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズにおいて、あらゆる暴力を根絶する運動「パープルリボン・プロジェクト」を実施しました（こうほう佐倉 11/15 号に掲載）。市内施設（17 か所）の協力のもと、施設の窓口に「DV 防止」アピール立体フレームを設置しました。</p> <p>◆見えにくいモラルハラスメントへの気づきと心の回復について講座を開催しました。 講座名：「身近で起きているモラルハラスメント～新型コロナ感染拡大で浮かび上がる DV 被害について考える～」 講師：西山 さつきさん 日時・会場：12 月 5 日（土） オンライン（Zoom） 参加人数：定員 20 名/参加者 11 名</p> <p>内容：コロナ禍で DV やモラルハラスメントが増える方向にある中、防止するためにはどうすればいいか等</p> <p>◆ミウズのテーマ展示（11 月）で、女性に対する暴力をなくす運動について掲示をしました。</p> <p>◆こうほう 9/15 号の一面に男女平等参画に関する記事を掲載し、DV 相談に関する内容も掲載しました。</p> <p>◆ミウズで DV に関する図書 6 冊（内容：精神的 DV、夫からのモラルハラスメント、モラハラ環境を生き残った人たち、DV シェルターの女たち、恋する前に—DV しない・されない 10 代のためのガイドブック、愛を言い訳にする人たち—DV 加害男性 700 人—の告白—）の貸出をしています。</p>

	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆パープルリボン・プロジェクトの「DV防止」アピール立体フレームについて、施設の職員からですが、好評でSNSに掲載した施設もありました。</p> <p>◆「身近で起きているモラルハラスメント～新型コロナ感染拡大で浮かび上がる DV 被害について考える～」 アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の講師・内容・テーマへの理解については、全ての参加者が「良かった・理解が進んだ」とアンケートに記載されていました。以下、感想です。 ・以前、恋人にモラハラを受けた経験があり、いまだにトラウマと PSD に悩まされています。今回のお話で、前半は聞きながら苦しい気分にもなりましたが、先生のお話しひとつひとつがリハビリになりました。PTG、とてもいい考えだと思います。がんばっていきたいです。 ・わかりやすく、先生の言葉が届けば救われる人はたくさんいると思います。自分がモラルハラスメントにあっている事に気づいていない人に伝わる方法などを知りたいです。 <p>今後の課題・改善点</p> <p>コロナ禍で DV が増える中、より多くの人に実態や対策を知ってもらうため、多様な情報提供の方法を考えていく必要があります。</p>
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
情報提供の成果について、具体的に記載してください。	成果については、把握しづらいところもございますが、把握できるものにつきましては積極的に記載いたします。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p style="text-align: center;">4.9_{/5} (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 セクハラ、DVに関する情報提供
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	個人の人権を尊重するという視点から、セクハラ、DVなど性差に由来する人権侵害や暴力の根絶に向けた情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性に対する暴力防止運動に合わせ、国の作成したポスターを11月に自治会及び公共施設等に配布し掲示しました。配布数：市内掲示板614枚、公共施設等400枚。 ◆国、県の配布するDV相談に関するリーフレットを市庁舎、保健センター、コミュニティセンター、公民館、図書館、保育園、幼稚園及び学校に配架しました。配布数2,000部
	事業の成果・効果 ◆旧児童青少年課における過去3年のDV相談対応のべ件数はH30年度159件、R1年度269件、R2年度287件と、DV相談支援機関として着実に定着していると考えます。
	今後の課題・改善点 方法、内容を検討しつつ、実施を継続します。
指標	（目標）啓発リーフレットの配布・住民回覧 年1回以上 （実績）1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
情報提供をするとともに、成果等の分析を行ってください。	直接の効果測定は困難ですが、事業の成果・効果に記載しています。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.5 _{/5} (評価 A)	ポスターとリーフレットの配布が続いているので、プラスαで何か実施していただければと思います。

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	13 デートDV防止に関する啓発の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	若年層向けに、デートDVに関する正しい理解を促進するための啓発活動を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズで、デートDVに関する図書（恋する前にDVしない・させない10代のためのガイドブック）の貸出しをしています。 ◆ミウズのテーマ展示（11月）で、女性に対する暴力をなくす運動について掲示をしました。
	事業の成果・効果 ◆若年層の頃からDVについて学び、日々意識し考えるようになることで、将来的なハラスメント抑制につながります。 ◆被害にあった場合の対策法を知っていることで、事が大きくなる前に対処することができます。
	今後の課題・改善点 デートDVに関する正しい理解と対策を若年層に周知していくとともに、知識を若年層に伝えることができるよう、幅広い世代に啓発していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	13 デートDV防止に関する啓発の実施
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第3期改定）
事業概要	若年層向けに、デートDVに関する正しい理解を促進するための啓発活動を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆若者世代がDV被害者及び加害者になることの防止に向け、デートDV防止啓発リーフレットを印刷作成し、成人式資料と併せ配布しました。→印刷部数1,400部
	<u>事業の成果・効果</u> ◆若年層の目に触れることで、将来にわたり両性（その他の性も含め）が互いを尊重することが期待されます。
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き事業を実施してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	14 DV についての学習機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	性差に由来する暴力の根絶に向けて、講座・講演会等の学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆見えにくいモラルハラスメントへの気づきと心の回復について講座を開催しました。 講座名：「身近で起きているモラルハラスメント～新型コロナ感染拡大で浮かび上がる DV 被害について考える～」 講師：西山 さつきさん 日時・会場：12月5日（土） オンライン（Zoom） 参加人数：定員 20 名/参加者 11 名 内容：コロナ禍で DV やモラルハラスメントが増える方向にある中、防止するためにはどうすればいいか等
	事業の成果・効果 ◆「身近で起きているモラルハラスメント～新型コロナ感染拡大で浮かび上がる DV 被害について考える～」 アンケート一部抜粋 ・以前、恋人にモラハラを受けた経験があり、いまだにトラウマと PSD に悩まされています。今回のお話しで、前半は聞きながら苦しい気分にもなりましたが、先生のお話しひとつひとつがリハビリになりました。PTG、とてもいい考えだと思います。がんばっていきたいです。 ・わかりやすく、先生の言葉が届けば救われる人はたくさんいると思います。自分がモラルハラスメントにあっている事に気づいていない人に伝わる方法などを知りたいです。
	今後の課題・改善点 より多くの人に DV について学習していただく機会を作り上げる必要性があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	① DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	15 DV被害者に接する関係職員への研修機会の提供
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	DV被害者に接する関係職員に対して、被害者の人権等に十分な配慮がなされるよう、研修機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆DV被害者支援に関する研修について積極的に参加し、関係職員で内容を共有しました。 ・研修参加回数 のべ22回（うち、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面配布による開催3回、オンライン開催8回、集合開催11回） ◆市職員を対象に、来庁者にDV被害が疑われる場合に適切に対応できるよう、こども家庭課、高齢者福祉課、障害福祉課の3課合同で家族間等暴力被害者窓口対応マニュアル研修をオンラインで実施しました。 ・R3.2.17～R3.3.10 参加者数のべ67名
	事業の成果・効果 ◆市職員対象の研修では受講者の約8割が“理解できた”“大体理解できた”と回答しました。
	今後の課題・改善点 方法、内容を検討しつつ、実施を継続します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>5_{/5} (評価 A)</p>	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	16 性の商品化、性被害及び望まない妊娠の防止に関する情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	性を人権尊重の視点からとらえることができるよう、関連情報の収集・提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズ内のテーマ展示「女性に対する暴力をなくす運動について」の中で、性犯罪についても掲載しました。 ◆ミウズで、実父から受けた性虐待について書かれた図書や、AV出演を強要された女性たちについて書かれた図書を貸出しています。 ◆内閣府のAV出演強要及び「JKビジネス」等被害防止啓発サイトに、女性問題に関する相談窓口として、ミウズについて掲載されています。
	事業の成果・効果 ◆図書の貸出だけでなく、テーマ展示を行うことで、多くの人に情報提供が行えます。 ◆ミウズという相談窓口の存在は、被害にあった方の救済場所として機能することができます。
	今後の課題・改善点 状況にあわせた情報提供を行っていく必要があります。 ミウズの女性相談は、市民の認知度が依然低い状況にあるため、今後は、手法を再検討するなど、より効果的な広報を行っていく必要があります。 図書や展示は、興味を持っている方が対象となるが多いため、そうでない方に興味を持ち学習していただく手法を検討する必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①ドメスティック・バイオレンス（DV）防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	16 性の商品化、性被害及び望まない妊娠の防止に関する情報の提供
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	性を人権尊重の視点からとらえることができるよう、関連情報の収集・提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆思いがけない、予期してなかった妊娠に戸惑う人への相談に対応し、市のホームページに「予期せぬ妊娠SOS」を掲載しています。また、必要に応じて「にんしんSOSちば」等の他の相談機関やサポートが受けられるサービスの紹介を行っています。 メールでの問い合わせ：1件 ◆パパママクラスにおいて、「お産後のママの健康と生活」に関する助産師の講義を行い、望まれた妊娠へとつながるように家族計画に関する指導を行っています。 パパママクラス開催回数：6回 参加人数：185人（妊婦93人、夫・パートナー92人） （新型コロナウイルス対策のため4月～8月は開催していません） ◆予定外の妊娠や多産の家庭には、新生児訪問等の機会を利用して、保健師・助産師による家族計画指導を行っています。
	事業の成果・効果 ◆パパママクラスでは、パパ用・ママ用にそれぞれアンケートを実施しています。産後の心と体の変化を理解し、相手を思いやることが大切だと分かった等の感想がありました。
	今後の課題・改善点 ホームページや動画を活用した情報提供を充実していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	17 性に関する正しい知識の習得
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	性を人権尊重の視点からとらえることができるよう、学校教育における指導・啓発を進めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各小・中学校では、体育（小学校）、保健体育（中学校）だけでなく、道徳や特別活動など、学校教育活動全体を通じて、児童生徒の発達段階を踏まえ、性に関する正しい知識を習得できるよう指導しました。具体的には、心身の機能の発達に関する理解や性感染症等の予防などの科学的知識については保健で扱い、性に関する倫理的な面や人間関係の重要性、自分や他者の価値を尊重し相手を思いやる心を醸成することなどについては、道徳や特別活動などで指導しました。 ◆児童生徒の発達段階を踏まえ、集団指導の内容と個別指導の内容を区別して適切に指導しています。 ◆授業では、養護教諭とのチームティーチングにより一層の指導の充実を図りました。
	事業の成果・効果 ◆保健や道徳の授業をとおり、男女の心身の発達の違いを理解することで、お互いの良さを認め合いながら、思いやる気持ちを育てることができました。
	今後の課題・改善点 養護教諭や外部講師のチームティーチングを一層充実させていきます。
指標	（目標）小中学校での性教育の実施 （実績）全校で実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	18 女性のための相談窓口に関する広報の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	女性のための相談窓口について、広報紙、ホームページ等を活用し、広報活動の充実と情報の周知を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆毎週金曜日にミウズで実施している「女性のための相談」について、こうほう佐倉毎月1日号や情報誌「ミウズ」に、相談案内を掲載しました。</p> <p>◆名刺サイズの相談案内カードを、ミウズがあるレイクピアウスイのエレベーター内や、ミウズ入り口付近の配架コーナー、カウンターなどで配布しています。</p> <p>◆こうほう佐倉9月15日号にて男女平等参画の啓発を一面に掲載しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆ミウズの存在を知っていただくことで、男女平等の意識啓発や相談窓口の活用につながります。</p> <p>また、何かあった時の相談先として機能していくことで、救われる人が増えていきます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>幅広い方々に利用していただくとともに、利用者を増やしていくため、さらなる案内手段を検討していく必要性があります。</p>
指標	（目標）広報誌での案内 年12回 （実績）広報、ホームページへの掲載を年12回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	18 女性のための相談窓口に関する広報の充実
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第2期）
事業概要	女性のための相談窓口について、広報紙、ホームページ等を活用し、広報活動の充実と情報の周知を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性のための相談窓口を「こうほう佐倉」に毎月掲載（1日号）しました。市 web サイトには通年で掲載しています。 ◆千葉県女性サポートセンター及び内閣府「DV相談ナビ」のリーフレット及び名刺サイズ案内、弁護士会のDV問題法律相談等の案内を配布。名刺サイズは女性用トイレや窓口カウンター、リーフレットはパンフレットスタンドに常設配架し、相談窓口周知に努めました。
	事業の成果・効果 ◆継続して案内することで、市民及び関係機関にも定着していると考えます。
	今後の課題・改善点 引き続き実施して参ります。
指標	（目標） 広報・ホームページへの掲載 毎月 （実績） 通年実施

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	19 市の相談機能及び関係機関との連携の強化
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	法人委託する地域包括支援センター、民生委員・児童委員、主任児童委員と連携し、各世代及びニーズに応じた相談を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆高齢者（65歳以上）の虐待（DVを含む）等に関する相談は、市内5ヶ所に設置した地域包括支援センターと高齢者福祉課において受理しました。その後の支援は、対象者の希望・心身状況等に応じて、介護保険サービスや権利擁護に係るサービス等を活用しながら、生命の安全を最優先する方法を提案・支援しました。その後の経過においても、地域包括支援センターと連携しながら、訪問や見守り等の支援を行いました。
	事業の成果・効果 ◆【令和2年度高齢者に係るDV通報件数】 36件 （年間総通報件数 105件（DV以外含む））
	今後の課題・改善点 虐待に関する相談、通報、関連情報が入りやすい体制整備に努めます。 また、日頃の相談対応、訪問活動、関係者会議等において高齢者からの訴えがなくとも、そのリスクを早期発見できるよう努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
今後通報件数が増えることが考えられますので、より活動内容を充実させてください。	通報を受けた後に、迅速かつ適切な支援や対応を行うため、地域包括支援センター及び高齢者福祉課職員の技量向上や、関係機関との連携強化を図ります。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.9 _{/5} (評価 A)	高齢者虐待は被害者が高齢の母親や妻になりがちですので、今後その部分で男女平等参画を意識していただければと思います。

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	19 市の相談機能及び関係機関との連携の強化
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	法人委託する地域包括支援センター、民生委員・児童委員、主任児童委員と連携し、各世代及びニーズに応じた相談を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆児童、高齢者、障害者それぞれの虐待防止ネットワークを包括し、かつDV被害者支援も併せて行うための「佐倉市家庭等における虐待・暴力防止ネットワーク」を構成し、分野を超えた関係機関の連携を図りました。 ◆民生委員・児童委員、主任児童委員の各地区協議会定例会及び児童専門部会において、虐待及びDV対応を周知しました。また、見守りの必要な世帯について情報交換を行いました。 ・地区定例会：7回 児童専門部会：2回 個別情報交換：24回実施
	事業の成果・効果 ◆関係機関と連携して各種の相談に対応しました。また、DV相談については本人の意思を確認し、千葉県女性サポートセンター及び警察と連携し、保護機関へ移送しました。 ◆相談支援にあたっては、DV相談窓口としての看板等はあえて設置せず、相談者が加害者等に目撃されることが無いよう、相談場所や移動経路、支援職員の体制に配慮しました。
	今後の課題・改善点 方法、内容を検討しつつ、実施を継続します。
指標	（目標）来所・電話・訪問相談（実績）市全体 356 件（内、児童青少年課 320 件）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>5_{/5} (評価 A)</p>	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	20 緊急保護等を求める家庭内等暴力被害者の支援
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、被害者及びその家族に適切な支援を行うとともに、状況に応じて緊急避難支援を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆警察・保健所・介護サービス事業所等の関係機関や親族等と連携を図り、状況に応じて訪問・助言・支援を行いました。対象者の心身状態により介護保険サービス（介護保険施設への入所）等に繋ぎ、緊急性により措置入所を実施しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆【令和2年度警察署からの高齢者に関するDV通報総件数】 13件 うち分離支援件数 1件 （警察署からの年間総通報件数 58件（DV以外含む）） うち分離支援件数 3件
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き、関係機関との連携を図りながら、相談・通報のあった対象者の状況を見極め、必要に応じて助言や緊急避難支援を実施します。また、精神疾患等の疾病により家庭内暴力が発生している場合は、障害福祉課、専門機関や医療機関と連携して対応を行います。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.9 _{/5} (評価 A)	コロナ禍で今までにない状況におかれていますので、声を上げやすい環境、仕組みを作っていただければと思います。

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	20 緊急保護等を求める家庭内等暴力被害者の支援
所管課	障害福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、被害者及びその家族に適切な支援を行うとともに、状況に応じて緊急避難支援を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市家庭等における虐待・暴力対策ネットワークによって、DV,児童虐待（児童青少年課）、高齢者虐待（高齢者福祉課）、障害者虐待（障害福祉課）の各ネットワーク間で緊密な連携が可能なシステムが構築・運用されています。 必要に応じて各ネットワークおよび関係機関で情報を共有し、ケースに対応しています。 令和2年度障害者虐待通報件数 17件 うちDV案件で障害福祉課が窓口となり対応した件数 2件
	事業の成果・効果 ◆障害者虐待通報により世帯分離に向けた情報提供を行い、受入機関に繋げることができました。
	今後の課題・改善点 障害者虐待の事実があり、かつ緊急性・重大性が高い場合、そのつど短期入所先などの一時保護先を探し、繋げていますが、市町村によっては、居住系事業所と協定を締結し、常に一時保護可能な居室を確保しているところもあります。緊急時における確実な居室確保と支援体制の整備が課題です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.9 _{/5} （評価 A）	コロナ禍で今までにない状況におかれていますので、声を上げやすい環境、仕組みを作っていただければと思います。

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	20 緊急保護等を求める家庭内等暴力被害者の支援
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、被害者及びその家族に適切な支援を行うとともに、状況に応じて緊急避難支援を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆相談支援を行い、本人の希望及び必要に応じ千葉県女性サポートセンター、印旛健康福祉センター（配偶者暴力防止相談センター）及び警察と連携。保護機関への移送等も含め対応しました。</p> <p>◆相談支援にあたっては、DV相談窓口としての庁内案内等はあえて設置せず、相談者が加害者や知人等に目撃されることが無いよう、相談場所や職員の体制に配慮しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆関係機関と連携して各種の相談に対応しました。また、DV相談については本人の意思を確認し、千葉県女性サポートセンター及び警察と連携し、保護機関へ移送しました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>引き続き事業実施して参ります。</p>
指標	（目標）シェルター入所随伴及び緊急避難支援 （実績）随時実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.9 _{/5} (評価 A)	コロナ禍で今までにない状況におかれていますので、声を上げやすい環境、仕組みを作っていただければと思います。

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2 1 配偶者暴力相談支援センターに関する研究
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第3期）
事業概要	DV 相談への対応の向上を図るため、配偶者暴力相談支援センターの設置について研究します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆配偶者暴力相談支援センターについては、県の配偶者暴力相談センターである印旛健康福祉センターが近距離にあり、状況に応じ連絡を取り合っています。手続きの内容に応じ、印旛健康福祉センターへ場所を移してもらう必要もあるため、市としては当面設置しない方針です。
	事業の成果・効果 ◆DV 相談証明以外の相談支援に係る業務は既に実施しており、各機関の役割分担の中で相談・支援体制は確保できていると考えます。
	今後の課題・改善点 引き続き、国や県の同行に注意しながら検討してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2 2 配偶者等暴力被害者の自立支援の充実
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第3期）
事業概要	DV 被害者の自立に向け、個々のニーズに応じ、行政機関の各種手続きに関する情報の提供や同行などの援助を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆個別の相談を受ける中で個々のニーズを把握し、必要な支援を検討し、関係機関及び庁内各課と連携しながら情報提供、状況に応じ同行支援も行っております。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆直接の成果、効果の測定は困難ですが、相談支援事例については適切に対応しています。
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き事業を実施して参ります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	② DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	23 実情に合わせた相談・支援施策の研究
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	男性相談窓口やDV加害者対策などの施策について、調査、研究を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男性から相談等があった場合には、必要に応じて千葉県男女共同参画センターの「男性のための総合相談」を案内しています。また、市役所の市民の利用頻度が高い男性トイレに「男性相談周知カード」を設置しました。
	事業の成果・効果 ◆男性の相談先もある実態を把握してもらうことができます。
	今後の課題・改善点 男性も相談しやすい環境を整え、相談できる設備を有していることを周知させていく必要性があります。 男性も被害者になりうるという現状を、知っていただく機会の創出が必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	23 実情に合わせた相談・支援施策の研究
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第3期）
事業概要	男性相談窓口やDV加害者対策などの施策について、調査、研究を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男性からのDV被害相談等があった場合も、女性の相談者と同様に対応しています。必要に応じ、千葉県男女共同参画センターの実施する「男性のこころと身体の健康相談」を紹介しています。 ◆千葉県男女共同参画センターの実施する「男性の電話相談」の案内（名刺サイズ）を、庁内の男性トイレ（3箇所）に設置しています。 ◆DV加害者対策については、国や都道府県でも困難な課題であり、具体的な取り組みに至っていないのが実情です。今後とも、国や県の動向を注視しつつ研究して参ります。
	事業の成果・効果 ◆直接の成果、効果の測定は困難ですが、相談支援事例については適切に対応しています。
	今後の課題・改善点 引き続き事業を実施して参ります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	24 DV、ストーカー行為や虐待等の被害者保護のための住民基本台帳の閲覧等の制限
所管課	市民課
区分	継続（第3期改定）
事業概要	被害者と被害者の同一世帯員を加害者の暴力から保護するため、被害者等からの申し出により、住民基本台帳の閲覧等の制限をします。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆被害者等からの支援申出により、「住民票の写し」、「住民票記載事項証明書」、「戸籍の附票の写し」の交付制限、住民基本台帳の閲覧制限を行いました。また、なりすまし等による不正請求を防止する観点から厳格な本人確認を行いました。 ◆他部署においても、その対象者の情報の閲覧制限を行う必要があるため、連携しながら支援・援助を行いました。 ◆支援措置申出者には必要に応じてそれぞれの相談窓口に申出をしていただくよう周知しました。 ◆被害者の住所地等の支援措置情報が、加害者に漏れないよう厳重に取り扱いました。 ◆マイナンバー制度における情報連携については、マイナポータル上該当者の情報提供の請求があっても、不開示とする設定を行っており、請求元へ確認をしたうえで情報提供を行っています。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	市民課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③ 関係機関との連携強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	25 DV関係機関との情報共有及び連携の強化
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	家庭内等における暴力対策庁内連絡会議及び家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク会議の機能を充実し、関係機関との連携強化を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズで実施している「女性のための相談」では、相談内容に応じて、関係機関を紹介しています。
	事業の成果・効果 ◆相談内容に応じた案内をすることにより問題解決に繋がっていきます。
	今後の課題・改善点 適切な関係機関への紹介を継続できるよう、ミウズとの連携を強化していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	25 DV関係機関との情報共有及び連携の強化
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第2期）
事業概要	家庭内等における暴力対策庁内連絡会議及び家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク会議の機能を充実し、関係機関との連携強化を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆児童、高齢者、障害者それぞれの虐待防止ネットワークを包括し、かつDV被害者支援も併せて行うための「佐倉市家庭等における虐待・暴力防止ネットワーク」を構成し、代表者会議を開催。分野を超えた情報交換と関係機関の連携を図りました。 ・「佐倉市家庭等における虐待・暴力防止ネットワーク」代表者会議の開催：年1回（令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和3年2月に書面配布により実施）
	事業の成果・効果 ◆直接の成果、効果の測定は困難ですが、連携の必要な相談支援事例については適切に対応しています。
	今後の課題・改善点 方法、内容を検討しつつ、実施を継続します。
指標	（目標）暴力対策ネットワーク会議代表者会議及び庁内会議の開催 年1回以上 （実績）上記

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	26 被害者の早期発見に向けた機関の連携
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	母子保健をはじめとする各種保健事業、要介護認定及び障害支援区分認定調査において、家庭内等暴力被害者を早期に発見し、相談機関につなげていきます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」により、高齢者の福祉に職務上関係のある者は、高齢者虐待の早期発見に努めなければならないとされています。高齢者福祉課及び介護保険課の業務において（各種相談業務、要介護認定、介護保険料相談等）虐待が疑われた場合は速やかに報告する体制をとっています。また、児童青少年課及び障害福祉課と共に「家族間等暴力被害者窓口対応マニュアル」を整備し、市役所の全ての窓口対応で暴力被害者の疑いがある者を発見したとき、高齢者である場合は、高齢者福祉課包括支援班へ連絡することについて周知をしております。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>【令和2年度高齢者に関するDVの通報のうち虐待ではないと判断した件数】 20件 （年間の高齢に係るDV通報36件）</p> <p>【令和2年度における市役所職員からの通報】 5件（年間総連絡件数105件（DV以外を含む））</p> <p>【令和2年度家族間等暴力被害者窓口対応マニュアル研修】 実施回数 1回 （担当：児童青少年課 参加人数67人；イントラネットによる自主学习）</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>引続き、被害者の早期発見のための対応窓口・方法の周知、関係各課・機関との連携に努めます。また、虐待ではないと判断したケースについても、警察等関係機関と連携し、見守り支援に努めます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>5_{/5} (評価 A)</p>	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	26 被害者の早期発見に向けた機関の連携
所管課	障害福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	母子保健をはじめとする各種保健事業、要介護認定及び障害支援区分認定調査において、家庭内等暴力被害者を早期に発見し、相談機関につなげていきます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市障害者総合支援協議会において、障害者虐待の発生状況等を報告し、引き続き関係機関への周知、予防に向けた協力等を依頼しました。（R2.9.29、R3.3.24）
	事業の成果・効果 ◆障害者通所事業所からの養護者虐待通報は1件ありましたが、障害支援区分認定調査時に虐待が疑われ相談機関へつながった案件はありませんでした。
	今後の課題・改善点 障害者虐待被害者の早期発見に向けて、障害支援区分認定調査を委託する相談支援事業所や障害者関係事業所等に対し、相談窓口・方法等の周知・連携に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.7 /5 （評価 A）	障害者のかたなどは、自分ではなかなか声を上げにくい状況があるので、被害者の早期発見のため、一層の働きかけや、情報収集方法の検討をお願いします。

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	26 被害者の早期発見に向けた機関の連携
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	母子保健をはじめとする各種保健事業、要介護認定及び障害支援区分認定調査において、家庭内等暴力被害者を早期に発見し、相談機関につなげていきます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆乳児家庭全戸訪問事業、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査について受診勧奨を実施し家庭環境や健康状態を把握することで早期発見に努めています。 訪問実績：全戸訪問事業 735 件（93.5 %） ※新型コロナウイルス感染症対策ため訪問を希望しなかった方に対して実施した電話・面接 21 件 健診実績：1歳6か月児健康診査 33 回、1,010 人（受診率 93.4%） 3歳児健康診査 34 回、1,178 人（受診率 93.6%） ◆訪問や健診では、児童虐待や家族関係にかかわる問診を強化し、母子保健事業だけでなく予防接種歴が不適切な者に対し家庭訪問等で養育環境の把握をする等、児童虐待や DV が疑われるケースの早期発見に努め、発見した場合は、児童青少年課（現：こども家庭課）などの相談機関につなげています。
	事業の成果・効果 ◆相談機関につなげた後も、訪問や母子保健事業において継続的に状況を確認することで、被害の拡大防止を図っています。
	今後の課題・改善点 引き続き母子保健事業を通じて家庭内等暴力被害者の早期発見と相談機関へのつなぎを行います。
指標	（目標）各種保健事業未受診者への受診勧奨の強化による受診率の向上 全戸訪問事業：95%（生後4か月まで） 1歳6か月児健診：95% 3歳児健診：95% （実績）全戸訪問事業 735 件（93.5 %）

※新型コロナウイルス感染症対策ため訪問を希望しなかった方に対して実施した電話・面接 21 件
 1 歳 6 か月児健康診査 33 回、1,010 人（受診率 93.4%）
 3 歳児健康診査 34 回、1,178 人（受診率 93.6%）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.9 ₅ (評価 A)	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	27 暴力の発生を防ぐ環境づくりの推進
所管課	危機管理課（危機管理室）
区分	継続（第2期）
事業概要	関係団体と連携した犯罪防止のための地域防犯パトロールを実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆防犯団体及び警察との地域防犯パトロール（合同パトロール）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりましたが、子どもや情勢への声掛け事案などが発生した場合は、その都度パトロールを実施しました。
	事業の成果・効果 ◆平成14年以降、犯罪の発生件数が右肩下がりに減少しています。
	今後の課題・改善点 犯罪発生件数の減少傾向を維持するため、引き続き、警察、市民及び市が一丸となって犯罪発生を抑止に取り組む必要があります。
指標	（目標）防犯資器材の新規貸し出し団体 年5団体（実績）11団体 （目標）ホームページ等の情報更新 年5回（実績）17回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	27 暴力の発生を防ぐ環境づくりの推進
所管課	学務課
区分	継続（第2期）
事業概要	関係団体と連携した犯罪防止のための地域防犯パトロールを実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学校内外における安全確保に関する活動を、「eye」と「愛」で子どもを見守るという「アイアイプロジェクト」とし、学校・家庭・地域が連携・協力し、見守り活動に取り組みました。 ◆学校や防犯ボランティアへ防犯資材や情報を提供するほか、警察などの機関や学校、地域との連携を図りました。 ◆業者委託による登下校時の巡回パトロールと、教育委員会事務局職員による青色回転灯装備車での下校時の巡回パトロールを実施しました。 ◆登下校の安全を守るため、佐倉市内の小中学校、地域、保護者で意見交換をする「スクールガードフォーラム」を企画しました。 日時・会場 令和2年7月28日 ・中央公民館 募集人数 180名 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となりました。
	事業の成果・効果 ◆学校において、PTA の会議や学校だより等で活動報告やボランティアへの参加を呼びかけたことで、保護者の関心が高まり、昨年度より保護者の防犯パトロールや見守り活動への参加人数が増加しています。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症予防のため意見や情報交換のための会議の回数が減ってしまったので、感染状況に応じた連絡・情報共有の仕方を工夫していく必要があります。
指標	（目標）緊急安全情報の提供 （実績）市 HP 掲載 業者へ重点警備依頼 学校によるメール配信

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	学務課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	28 暴力を誘因する住環境の改善・整備
所管課	道路維持課
区分	継続（第3期）
事業概要	道路照明灯や街灯の設置を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆令和2年度の1年間において、市道へ道路照明灯54基を設置しました。 ◆佐倉市街灯補助金交付申請：上期・下期として2回に分け補助金を交付しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆地域からの道路照明灯新設要望に対して事業を行っており、地域の安全性が向上しました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 地域からの道路照明灯新設要望への迅速な対応のために継続的な予算の確保を行いました。
指標	（目標）設置予定灯数に対する設置済灯数の割合 99%以上 （実績）令和2年度設置要望に対し、96%実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	道路維持課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	29 女性に対する暴力を誘因する環境の改善
所管課	都市計画課
区分	継続（第2期）
事業概要	女性への暴力を誘因する違反広告物の指導を通じて、地域の環境、防犯面での向上を図ります

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆違反広告物除却作業実施回数 11 回
	<u>事業の成果・効果</u> ◆違反広告物の除却を通じ、地域の環境面、防犯面での向上が図られました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 近頃、女性への暴力を誘因する違反広告物については媒体の変化によって、見受けられないため指標の見直しの時期にあると考えます。
指標	（目標）違反広告物設置者への指導 随時 （実績）11 回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	都市計画課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	30 男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女が共に育児や介護に関わることの重要性について理解を深め、男性の積極的な参加をうながすための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆認知症の正しい理解と関わり方について学ぶ「認知症サポーター養成講座」を、市主催及び地域団体や学校、企業等での出前講座として開催しました。 ◆高齢者の相談窓口として設置している地域包括支援センター業務において、介護者教室を開催しました。
	事業の成果・効果 ◆認知症サポーター養成講座 実施回数：9回 受講者数 119人（男性 50人、女性 69人） ◆介護者教室 実施回数：18回 延参加人数：196人（男性 66人、女性 130人） 内容：介護用品の使い方、心のケア、認知症について 等
	今後の課題・改善点 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず、開催が中止となることが多くありました。今後も同様の事態が続くことが想定されるため、相談窓口の周知、個別の電話相談等により、必要時にタイムリーに知識の習得や相談ができるよう努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>4.3₅</p> <p>(評価 B)</p>	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	30 男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女が共に育児や介護に関わることの重要性について理解を深め、男性の積極的な参加をうながすための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆令和2年度に子育て支援センター等で実施を予定していた「子育て講座」は、新型コロナウイルス感染症の影響により多くの事業が中止となる中、人数制限や感染防止の対策を講じ以下のとおり実施いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年4月～9月は新型コロナウイルス感染症対策の為、講座は中止。 ・令和2年10月1日志津児童センターにて「イヤイヤ期を乗り切る子育て」を実施 参加者：14組男性参加2名 ・令和2年10月21日子育て支援センターにて「絵本の読み聞かせ講座」を実施 参加者：5組11名男性参加無し ・令和2年10月28日子育て支援センターにて「保育園の就園」を実施 参加者：4組10名参加男性参加1名 ・令和2年11月18日子育て支援センターにて「季節の制作」を実施 参加者：5組11名男性参加1名 ・令和2年12月16日子育て支援センターにて「英語で遊ぼう」を実施 参加者：4組8名男性参加無し ・令和3年1月～3月も毎月講座を計画したが緊急事態宣言発令等により中止。 <p>事業の成果・効果</p> <p>◆新型コロナウイルスの感染症の影響で在宅勤務が増えたためか、平日昼の開催でも、男性の参加が見られました。本講座が、男性の育児支援や、育児参加の促進に繋がっているものと考えます。</p>

	今後の課題・改善点 現在の子育て講座は第 3 水曜日に実施していますが、講座の内容によっては土曜日の実施も考えていきたい。	
指標	(目標) —	(実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
日曜日に講座を開催し、男性の参加があったことはよかったですと思います。より一層の工夫をお願いします。	新型コロナウイルス感染症が収束し事業を再開する際には、土日・祝日での開催など、男性の参加を増やす方策を検討します。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
3.6 _{/5} (評価 B)	テレワーク等も進んでいるので、オンライン等で育児に関する情報提供をお願いします。

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	30 男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女が共に育児や介護に関わることの重要性について理解を深め、男性の積極的な参加をうながすための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆母子健康手帳交付時に冊子「パパトライ」、パパママクラス参加時に内閣府作成のリーフレット「 ^{まるまる} 家大作戦」を配付し、男女が育児に関わることへの理解を促す情報提供を行っています。 ◆パパママクラスを土日に開催しています。講座では、「お産後のママの健康と生活」において、女性ホルモンが与える育児や生活への影響とその対応方法について男女ともに理解する機会を提供しています。また、毎年度男性に妊婦ジャケットを用いた妊婦体験を行っています。新型コロナウイルス感染症対策のため実施しませんでした。 パパママクラス開催回数：6回（新型コロナウイルス対策のため4月～8月は開催していません） パパトライ配付数：940件（転入妊婦にも配布しているため、転入含む） ^{まるまる} 家大作戦配付数：92
	事業の成果・効果 ◆パパママクラスのアンケート結果では、「妻の身体のことや赤ちゃんの泣き止ませ方、お風呂の入れ方等、勉強になった。赤ちゃんのことだけでなく妻のサポートもしていかなければいけないと感じた」「実際に産まれてみないと分からないことも多いと思うが、産まれてからの生活があまり想像できない部分もあったので、話を聞いて何となく想像でき、驚くことも少なくなるのかなと思った」など児を迎えるにあたり肯定的な意見が聞かれました。
	今後の課題・改善点 ホームページや動画配信などによる情報提供を行っていますが、アクセス数の増加に努めます。
指標	（目標）母子健康手帳交付者へのこれから父になる男性に向けた育児参加リーフレットの配付

	(実績) パパトライ配付数：940件（転入妊婦にも配布しているため、転入含む） 〇〇家大作戦配付数：92
--	---

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.9 _{/5} （評価A）	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第 2 期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆人生 100 年時代を自分らしく生きるために、をテーマに講座を開催しました。 講座名：「自分で描く私のこれから～人生 100 年時代をどう生きる？～」 講師：柚木理子さん 日時・会場：令和 2 年 10 月 11 日（日） 臼井公民館 募集人数／参加者数：20 名／11 名 内容：コロナ禍で新しい生活様式が求められる中だからこそ、ジェンダーにとらわれない生き方を考える契機にし、何ができるか考えていく等</p> <p>◆男性、女性、それぞれの目線を生かした助け合う防災について、をテーマに講座を開催いたしました。 講座名：「考えよう！これからの防災～多様な視点でもしものに備える～」 講師：今井和代さん 日時・会場：令和 3 年 2 月 6 日（木） オンライン（Zoom） 募集人数／参加者数：20 名／14 名 内容：講師の職場での男女平等参画に関する経験と多様な視点での助け合いの防災について等</p> <p>◆こうほう佐倉 9/15 号の一面で固定的性別役割分担意識の解消の必要性について掲載しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆「自分で描く私のこれから～人生 100 年時代をどう生きる？～」アンケート ・講座の講師・内容・テーマへの理解については、ほとんどの参加者が「良かった・理解が進んだ」とアンケートに記載されていました。以下、感想です。 ・自分で良いと思ってやって来た事が「良かった、出来ている」と確信できました。 ・意識も年代別でみると、かなり差があるのではないかと？例えば、30 代夫婦と 70 代夫婦では、、、そういう意識格差もあるのでそれらも知りたかった！</p>

	<p>◆「いつでも・どこでも・だれでも、自分の力で助かる、自分の技術で助ける」アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の内容についてはほとんどの参加者が「満足」、男女平等参画意識については多くの参加者が「高まった」とアンケートに記載されていました。以下、感想です。 ・講師の今井さんのこれまでの被災地や火事の現場の体験談や具体的な防災に関わるお話が、参考になりました。防災意識が、高まりました。また、人を助けられる人になれるよう努力しようと思いました。 ・男女平等とはお互い信頼し助け合っていくという事。心にストンと落ちました。社会に参画し続けられる仕組みや職場風土・雰囲気強く望みます。男性の意識改革が日本をよりよくしてのではないかと考えています。
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>学習会は、市民が参加したいと思えるテーマを見つけ、開催していく必要があります。また、状況に合わせ、オンライン講座を活用し、学習機会の提供を続けていきます。</p>
指標	(目標) 学習会の開催 年2回 (実績) 2回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.7 _{/5} (評価 A)	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	① 固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	中央公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和2年度は、下記の講座を予定しました。 ・家庭教育共通講座 「親子で食育講座」（仮称） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施出来ませんでした。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 コロナ禍の中、今後の講座については、参加者及び講師の安全のため、状況に応じ三密を避け十分に感染対策を講じた上での開催、または動画配信による講座開催をしっかりと定着させることが必要と考えられます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	和田公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆例年実施している「子育て教室」「楽しい家庭教育講座」「佐倉っ子塾料理教室」は新型コロナウイルス感染症の影響により、いずれも開催を見合わせました。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	弥富公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆例年、小学校1年生～6年生を対象として開催している料理教室については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度については未実施です。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 感染症まん延防止対策を行いつつ実施できる事業を企画することが求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	根郷公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆「防災キャンプ」 例年、根郷地区青少年住民会議の協力のもと、根郷地区の小学 5,6 年生に災害時を想定した共同生活体験として、1泊2日のキャンプを実施しています。避難所運営や食事作りを通して、男女における役割分担意識の解消について学習しています。 実施予定日：7月11日～12日（中止）
	事業の成果・効果 未実施のためアンケートはなし。 実施ないことについて特に市民の反応なし。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症予防を行いながら、事業が実施できるか検討していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	あくまで実施した場合
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	あくまで実施した場合
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	あくまで実施した場合
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	あくまで実施した場合
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	志津公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆例年、成人教育として開催している「しづ市民大学」については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和2年度については未実施です。</p> <p>◆しづ市民大学運営に関する運営委員は、男性6人・女性2人であり、積極的にしづ市民大学の運営に関わっています。</p> <p>◆新型コロナウイルス感染拡大防止により在宅する時間が増え、料理に興味をもつ方も増えている報道があります。そこで、包丁の歴史についての座学と、包丁研ぎを実地で学び、料理に役立てることを目標としました。</p> <p>日時……令和2年12月12日（土）9：30～正午、参加人数……男性5名、女性2名</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆令和2年度・3年度のしづ市民大学運営について、運営委員からは講師の選定や講義の内容に関してご意見をいただくなど、積極的に講座運営に関わっています。</p> <p>◆包丁の歴史についての座学と包丁研ぎ体験のアンケートでは「細かいところまで教えていただきとてもよかった」「以前おやじの食事学（しづ市民大学）で学びながら、家では料理をしていなかったの、家でも始めたいと思います」「包丁の研ぎ方、充分に分かりました。今度家で実践してみます」との声があがり、参加者の満足度も高く、固定的な性別役割分担の見直しにも寄与したものと考えます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>令和3年度のしづ市民大学については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年よりコース数・講義回数を減らしています。</p> <p>特に男性が家庭で実践できる食事づくりを学び、男女の役割平等を推進しているコース「おやじの食事学」も休講するため、男女平等参画に関わる講座が減少することが課題になっています。</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()	/	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.4 ₅ (評価 B)	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	白井公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆コミュニティカレッジさくら 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止としました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 参加者の安全に配慮した形での、事業の実施方法についての検討が必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
コミュニティカレッジ受講生に限定せず、公開講座の検討をお願いします。	講座の実施方法等検討してまいります。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆男性、女性、それぞれの目線を生かした助け合う防災について、をテーマに講座を開催いたしました。</p> <p>講座名：「考えよう！これからの防災～多様な視点でもしものに備える～」 講師：今井和代さん 日時・会場：令和3年2月6日（土） オンライン（Zoom） 募集人数／参加者数：20名／14名</p> <p>◆人生100年時代を自分らしく生きるために、をテーマに講座を開催しました。</p> <p>講座名：「自分で描く私のこれから～人生100年時代をどう生きる？～」 湖水：柚木理子さん 日時・会場：令和2年10月11日（日） 臼井公民館 募集人数／参加者数：20人／11人</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆「考えよう！これからの防災～多様な視点でもしものに備える～」 アンケート一部抜粋 ・災害時に生き残ることは、偶然ではなく必然で、日常の考え方や行動、判断がとても大切だと改めて見直しました。事前準備を含め、そのとき（命がけ）の判断を間違えないように、常々、このとき自分はどうか判断し行動するか…とその判断の検証をする癖付けが必要だと思いました。</p> <p>・自主防災組織に加盟しているので防災に関して関心があります。ただメンバーに女性の参加の数少ないことが課題です。避難所運営の場合は、運営委員の半分は女性が欲しいと思っています。また"ご助所力"を問われる"小さな避難所"の話もありました。女性の方々と一緒に活動を目指します。</p> <p>◆「自分で描く私のこれから～人生100年時代をどう生きる？～」 アンケート一部抜粋 ・自分で良いと思ってやって来た事が「良かった、出来ている」と確信できました。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと女性社会が発展すれば良いと思います。 ・意識も年代別でみると、かなり差があるのではないかと？例えば、30代夫婦と70代夫婦では。。そういう意識格差もあるのでそれらも知りたかった！
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>コロナ渦ではありますが、Zoom等を用いれば開催することができます。しかし、ネット環境を使いこなすのが難しい方へのフォローも必要です。</p>
指標	(目標) 講演会等の開催 年2回 (実績) 2回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	社会教育課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆いじめをテーマにした講演会を企画し、いじめの先にある人権や男女平等参画について考える機会の提供を図りました。 講 座：令和2年度佐倉市人権講座講演会 日 時：令和2年12月16日（水）10：30～12：00 会 場：イオンタウンユーカリが丘 大ホール 講 師：小森 美登里 氏 テーマ：いじめって何ですか？～いじめに対する大人の認識を考える～ →新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止としました。 令和3年度は、12月に講演会を実施予定です。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点
指標	（目標）講座・講演会の開催 年1回以上 （実績）中止

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	中央公民館
区分	継続（第 2 期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <p>◆成人教育事業「佐倉市民カレッジ」のカリキュラムの中で、当該事業のテーマに該当するものとして主に下記の学習活動を予定しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 2 年 12 月 2 日（水）第 2 学年／学習テーマ：共生社会／学習内容：男女平等参画について ・令和 2 年 6 月 30 日（火）第 3 学年あつたか福祉コース／学習テーマ：生活と健康／学習内容：高齢期の栄養と食生活のあり方（調理実習） ・令和元年 9 月 11 日（金）第 4 学年ゆっくり元気コース／学習テーマ：健康づくり／学習内容：健康を保つ食事作り（調理実習） <p>しかし、佐倉市民カレッジ自体が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休講したので、実施出来ませんでした。</p>
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 <p>令和 3 年度につきましては、新型コロナウイルス感染防止のため調理や飲食を伴う授業及びスポーツフェスティバル等の大イベントを休止します。また、講師が ZOOM により遠隔授業を行うことを可能にします。さらに、聴講制度を休止してその代替として授業内容をカレッジ生向けに YouTube にて期間限定配信する予定です。</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	和田公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆企画展示「和田口伝の機織り～女性活躍社会に向けて～」を令和2年11月～12月にかけて和田ふるさと館歴史民俗資料室において実施しました。 目標来館者数：300人、実績来館者数：443人
	事業の成果・効果 ◆同時期に国立歴史民俗資料館において開催された「性差（ジェンダー）の日本史」に関連して実施しました。同展において当館所蔵の機織り作品を展示したことによる。江戸期～戦前までにおける女性を中心とした機織り文化を作品とともに取り上げることで、これからの社会のあり方を考える機会とした。来場者には、「ジェンダーアンケート」に協力して頂き、意見をうかがいました。
	今後の課題・改善点 地区の機織文化と女性活躍社会に係る内容について、より研究が必要と感じました。取り組みについて、より広くアピールする必要があると感じました。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	弥富公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆例年、小学校1年生～6年生を対象として開催している親子遊びのつどいについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度については未実施です。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 感染症まん延防止対策を行いつつ実施できる事業を企画することが求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	根郷公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男女平等参画を推進するための事業について、情報収集・研究を行いました。 ◆男女の自立や意識を高めることを目的とした講座の開催に向けた研究を行います。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染状況を見ながら、事業の実施を検討していきたいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	あくまで実施した場合
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	あくまで実施した場合
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	あくまで実施した場合
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	あくまで実施した場合
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	志津公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆新型コロナウイルス感染拡大防止により在宅する時間が増え、料理に興味をもつ方も増えている報道があります。そこで、包丁の歴史についての座学と、包丁研ぎを実地で学び、料理に役立てることを目標としました。 日時……令和2年12月12日（土）9：30～正午 参加人数……男性5名、女性2名
	事業の成果・効果 ◆アンケートでは「細かいところまで教えていただきとてもよかった」「以前おやじの食事学（しづ市民大学）で学びながら、家では料理をしていなかったの、家でも始めたいと思います」「包丁の研ぎ方、充分に分かりました。今度家で実践してみます」との声があがり、参加者の満足度も高く、固定的な性別役割分担の見直しにも寄与したものと考えます。
	今後の課題・改善点
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）	/	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	白井公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆コミュニティカレッジさくら 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止としました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 参加者の安全に配慮した形での、事業の実施方法についての検討が必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	33 男女平等参画社会づくり推進期間に合わせた啓発事業の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、国が定める男女共同参画週間（6月23日から29日まで）に合わせ、講演会等の事業を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズ登録団体等との協働企画「ミウズ☆フェスティバル2020」を、「男女共同参画週間」にあわせ開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症防止拡大等の状況が生じて、男女共同参画週間に合わせた啓発を別の形で考えていく必要性があります。
指標	（目標）講演会等の開催 年1回 （実績）中止

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 4 男女平等参画に関する情報誌等の発行
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	男女平等参画を推進するための情報誌や啓発リーフレットを発行し、継続的、効果的に啓発します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆情報誌「ミウズ」を、4月・10月に発行（各 2,000 部）し、市役所をはじめ関係機関や市内出先機関に配置、ミウズ学習会や講演会でも配布しました。 [4月掲載内容] ミウズフェスティバル 2020 案内、講座報告、パープルリボン・プロジェクト、社会進出をめぐる男女格差、おすすめ図書 他 [10月掲載内容] パープルリボン・プロジェクト、男女平等参画社会の実現を目指して、開催講座の紹介 他
	事業の成果・効果 ◆内容・対象ともに幅広く、男女平等参画の啓発を行うことができます。
	今後の課題・改善点 社会の状況に合わせた内容を意識すること。より多くの方に興味をもっていただけるような掲載方法にすること。などを踏まえた情報誌やリーフレットの発行を目指し、ミウズと連携していきます。
指標	（目標）情報誌等の発行 年 2 回 （実績）4 月・10 月に発行 （目標）リーフレット等の発行 2 年に 1 回 （実績）令和 2 年 3 月作成

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	35 若い世代に向けた講座等の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	若い世代に向けた学習機会を提供し、男女平等参画に対する関心を深めるように努めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダーに関する講座の開催 ・成人式等、若い世代が集まる機会や青少年施設を活用した男女平等参画に関する資料等の配布

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆情報誌「ミウズ」や学習会のチラシを若い世代も利用するヤングプラザや図書館等に配架しました。
	事業の成果・効果 ◆若年層にとっても、男女平等に対する意識づけは大切なものであり、それらを広く啓発することができます。
	今後の課題・改善点 若年層から男女平等参画を意識し、考える機会を増やしていく啓発活動や読みやすく、興味を持ってもらえるようなチラシの発行を検討します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	35 若い世代に向けた講座等の実施
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第2期）
事業概要	<p>若い世代に向けた学習機会を提供し、男女平等参画に対する関心を深めるように努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダーに関する講座の開催 ・成人式等、若い世代が集まる機会や青少年施設を活用した男女平等参画に関する資料等の配布

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆若者が DV 被害者及び加害者になる事の防止に向け、デート DV 防止啓発リーフレットを作成し、成人式資料と併せ配布しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷部数：1400 部
	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆若年層の目に触れることで、将来にわたり両性（その他の性も含め）が互いを尊重することが期待されます。</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>引き続き事業実施して参ります。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	36 民生・児童委員に対する男女平等参画意識の醸成
所管課	社会福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	地域で活動する民生・児童委員に対する研修の実施や情報提供によって、男女平等意識の浸透を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆各地区定例協議会において、地域社会づくり等に関する意見交換や自主研修等を実施することを通して、男女平等意識の啓発に努めました。 【各地区定例協議会の開催 48 回/年実施】</p> <p>【内訳】</p> <p>開催目標 84 回/年（佐倉地区、臼井地区、志津北部地区、志津南部地区、根郷地区、和田地区、弥富地区、千代田地区の計 8 地区 ただし、和田・弥富地区は合同開催のため 7 つの地区定例会×12 か月） 新型コロナウイルス感染症拡大防止ため地区定例会全体で 33 回中止、10 月の台風の影響で 3 回（志津北部・志津南部・千代田）中止＝計 36 回の中止</p> <p>◆佐倉市男女平等参画審議会に民生委員が委員として委嘱されており、審議会に参画しました。</p> <p>◆民生委員・児童委員が市民の相談支援にあたる中で、市民の情報に対する判断の向上に資するために、基礎知識に関する資料などの情報提供を行いました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆新型コロナウイルス感染症の影響下においても、限られた機会のなかで各地区定例会時において闊達な意見交換を行い、男女平等意識の醸成を踏まえたうえで、市民の生活相談の問題を考えることができました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>新型コロナウイルス感染症などの影響を含め、社会情勢に応じて研修や情報提供の方法を工夫する必要があります（Web 研修やテレビ会議等）。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③ 男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	37 ケーブルテレビを利用した情報の提供
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	ケーブルテレビによる市の広報番組において関係番組を放送し、情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆広報番組において、特に人権の視点に立った題材を放送し、男女平等はもとより、様々な視点から人権について、意識の向上を図れるよう努めました。
	事業の成果・効果 ◆それぞれ、市内約 20,000 世帯のかたに PR できました。 約 44,000 世帯（296 加入世帯）×47.0%（番組を見ている割合）＝20,680 世帯
	今後の課題・改善点 コロナ禍が収束し、ミウズフェスティバルや男女平等参画講座などが通常に行われるようになれば、事業自体を紹介することで、さらなる PR ができます。
指標	（目標）男女平等参画を題材とした広報番組の放送 年4回以上 （実績）4回 ・「災害に備えて～避難所はいま～前編」 ・家庭教育講演会 ・「アンプティサッカー選手古城暁博」 ・ほやほやベビーの日

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	男女平等や性の多様性については、表現上、特に慎重に取り扱っています。
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③ 男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	38 広報紙に掲載する男女平等参画に関する記事の充実
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会づくりに向け、広報紙に様々な関連情報を掲載し、記事の充実に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆広報紙は目標値を上回り、目標を達成することができました。
	事業の成果・効果 ◆わかりやすい表現やデザインに考慮し掲載することで、イベントに参加する方が増え、男女平等に配慮した行動をとれる市民を増やします。
	今後の課題・改善点 広報紙に特集記事を掲載し、啓発を図ります。
指標	（目標）男女平等参画社会づくりに関する情報の掲載 年6回以上 （実績）男女平等参画社会づくりに関する情報の掲載 年6回以上

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	38 広報紙に掲載する男女平等参画に関する記事の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会づくりに向け、広報紙に様々な関連情報を掲載し、記事の充実に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆こうほう佐倉に、男女平等参画・人権コーナーを設け、男女共同参画習慣をはじめ、関連記事を掲載し、提供情報の充実に努めました。 4月：佐倉市男女平等参画基本計画【第4期】策定／5月：男女共同参画週間／9月：お互いの役割分担を見直しませんか？、自分で描く私のこれから～人生100年時代をどう生きる？～の案内／11月：女性に対する暴力をなくす運動期間「パープルリボン・プロジェクト」、身近で起きているモラルハラスメント～新型コロナウイルス感染症の拡大で浮かび上がるDV被害について考える～の案内、学習会への講師派遣支援の案内／1月：男女平等参画セミナーの案内、女性のための再就職応援講座の案内／2月：国際女性デー☆ミウズ上映会の案内
	事業の成果・効果 ◆佐倉市民に対し、男女平等参画社会に向けての啓発を行うことができます。
	今後の課題・改善点 社会状況に合わせた内容や講座の案内、自治人権推進課の取り組みなどを掲載し、男女平等参画社会への意識啓発を推進していきます。 より興味を持っていただけるような広報内容を検討していきます。
指標	（目標）広報誌への関連情報の掲載 年10回以上 （実績）年6回掲載

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	39 男女平等参画に関する図書及び資料の収集と提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	法律や制度をはじめ、国、県、地方公共団体等による男女平等参画への取組等について、広く情報を収集整理し、情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズの図書コーナーに、男女平等参画に関する図書や他市情報誌等を配架・貸出ししています。 ◆ミウズ掲示板を使って、テーマ展示やニュースクリップを実施しました。 4月：2019年男女共同参画に関する世論調査の結果／5月：男女共同参画社会の実現を目指して／6月：男女共同参画社会とは／7月：男女共同参画社会とは／8月：就業分野における男女共同参画／9月：日本における女性の政治参画の状況／10月：諸外国の取組（クオーター制）／11月：女性に対する暴力をなくす運動について／12月：仕事と生活の調和推進のための調査研究／1月：令和元年度諸外国における政治分野への女性参画に関する調査研究／2月：新型コロナウイルス感染拡大と緊急事態宣言の「女性の就業」への影響／3月：3月8日は国際女性デー
	事業の成果・効果 ◆様々な視点・観点から男女平等参画を考える機会の提供ができます。
	今後の課題・改善点 毎月内容を変え、見に来た方が飽きのこないよう継続していきます。 より多くの方に目をとめていただけるような興味をそそる工夫をミウズと連携し施していきます。
指標	（目標）男女平等参画推進センター内掲示の更新 年4回以上 （実績）年12回更新

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	① 男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	40 市内図書館等との連携
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆図書館ネットワークシステムを活用し、ミウズ所蔵資料の情報提供を実施しました。また、市内図書館及び公民館と連携し、相互に資料の貸出・返却業務を行いました。
	事業の成果・効果 ◆興味をもっていただいた多くの方に希望に即した資料の提供ができます。
	今後の課題・改善点 今後も図書館及び公民館と連携し、多くの方が男女平等参画の資料等を借りることができるようにしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	40 市内図書館等との連携
所管課	佐倉図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆図書館ネットワークシステムを活用し、市内図書館並びに公民館・男女平等参画推進センター（ミウズ）とオンラインで連携し情報を共有しました。
	事業の成果・効果 ◆市民の利便性を高め、情報活用の充実に努めました。
	今後の課題・改善点
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	40 市内図書館等との連携
所管課	志津図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆図書館ネットワークシステムを活用し、市内図書館並びに公民館・男女平等参画推進センター（ミウズ）とオンラインで連携し、情報を共有しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆男女平等参画推進センター（ミウズ）を含めた情報の共有により、男女平等参画の情報についての市民の利便性を高め、情報活用の充実に努めました。
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	40 市内図書館等との連携
所管課	佐倉南図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆図書館ネットワークシステムを活用し、市内図書館及び公民館図書室、男女平等参画推進センター（ミウズ）とオンラインで連携を図り、データの共有をすることで市民の利便性、情報提供に努めました。
	事業の成果・効果 ◆図書館ネットワークシステムを男女平等参画推進センター（ミウズ）に導入したことで、ミウズでの図書の受け取りを指定する人も多く、ミウズへの来館者の増加の一助となっていると考えます。
	今後の課題・改善点 図書館ネットワークシステムを男女平等参画推進センター（ミウズ）に導入したことで、ミウズでの図書の受け取りを指定する人も多く、ミウズへの来館者の増加の一助となっていると考えます。一方で、ミウズへの来館者を本の受け取りだけではなく、男女平等参画について、考えていただくきっかけづくりについて、今後検討していく必要があると考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉南図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 1 インターネット等を活用した情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	インターネットをはじめ、様々なメディアを活用し、男女平等参画に関する情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズのホームページを、セミナー等イベントの開催情報や男女平等参画のテーマに沿った情報に随時更新しました。 ◆市ホームページや市 SNS に、講演会の開催情報や市事業の情報を掲載しました。
	事業の成果・効果 ◆講演会やイベント開催を周知することで、多くの方に参加する機会を提供できます。 ◆継続的に様々なコンテンツから情報を掲載していくことで、興味のあるセミナー等に積極的に参加できる環境を整えられます。
	今後の課題・改善点 市の情報に限らず、国や千葉県の情報等を含め、市民が必要とする男女平等に関する情報提供をしていきます。
指標	（目標）ホームページの更新 年 5 回以上 （実績）9 回更新

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 2 就学前における男女平等の推進
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	継続（第2期）
事業概要	保育園、幼稚園等における男女平等の視点に配慮した保育や教育を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <input checked="" type="checkbox"/> 名簿やロッカー等の配置について男女の区別はしておらず、保育内容においても男女の区別のない保育をしています。
	事業の成果・効果 <input checked="" type="checkbox"/> 幼少期から固定的な性別役割分担意識を持つことなく共に育つことができます。
	今後の課題・改善点 今後継続していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 2 就学前における男女平等の推進
所管課	指導課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	保育園・幼稚園等における男女平等の視点に配慮した保育や教育を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆子どもと職員、子どもと子どもの温かい人間関係の中で、男女が互いに仲良く関わる力の育成を図りました。 ◆固定観念による差別とならないよう、指導の中で配慮しました。 具体的には、以下のような内容です。 ＊男子は「青」、女子は「赤」など色で男女の区別をしないようにしました。色を選ぶときは、子どもの意志によって選ばせました。 ＊劇遊び、ごっこ遊びなど遊びの中で、性別や性格で役割を決めることがないように配慮しました。
	事業の成果・効果 ◆遊びを通して、互いのよさを知ったり、男女平等の気持ちを育てたりすることができました。
	今後の課題・改善点 様々な考えの保護者がいます。家庭の人的・物的環境の影響を受けている子どもも少なからずいます。男女平等の気持ちをさらに育てていくためには、今後、家庭との連携が不可欠です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 3 学校教育における男女平等教育の推進
所管課	指導課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女平等参画意識の形成やジェンダーにとらわれない自立した男女を育成するため、広く男女平等の視点に立った教育を進めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学校教育活動全般を通し、一人一人の人権意識、人権感覚を養い、子供一人一人が男女平等という考え方を理解するとともに、この良さを伝え合うことができるコミュニケーション能力を図ることで、子を尊重し合い、ともに協力し合おうとする態度を育成しました。
	事業の成果・効果 ◆道徳の授業で異性についての理解を深め互いに相手の良さを認め合うことの大切さについて取り上げることにより、男女相互について理解するとともに、協力し尊重し合う態度が育成されています。また、社会科の授業で歴史的な事実から男女平等社会に至るまでの経緯を学ぶことで、理解を深めることができました。
	今後の課題・改善点 性の多様性がクローズアップされる現代で、多様な性のあり方を理解し、それぞれ良さを認め合いながら、偏見なく共生していく態度を育成していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.5 _{/5} (評価 A)	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 4 男女混合名簿の導入促進
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	学校における男女混合名簿の導入促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆小学校では全校で男女混合名簿を作成・活用しています。
	事業の成果・効果 ◆小学校での男女混合名簿の導入により、子どもたちの中に男子が先であるという固定観念がなくなってきています。また、人を呼ぶときに男女関わらず「さん」で呼ぶことが一般的になってきています。
	今後の課題・改善点 中学校では、保健体育の授業や健康診断等が男女別であり、男女混合名簿を導入していません。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 5 個性を生かす進路指導等の推進
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	性別にこだわらず、自分の未来（進路や職業選択等）を考える力となる進路指導を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆教育課程に計画的に位置づけを行い、教科指導や様々な教育活動を通して、キャリア教育を推進しました。
	事業の成果・効果 ◆男女平等意識のもと、自らの興味や能力に応じて、自分の将来や進路を思い描けることができるようになりました。
	今後の課題・改善点 例年、小学校・中学校ともに、各事業所での職場体験学習や職場訪問等の学外での学習を実施していましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施できませんでした。令和3年度もその代替として、校内でできるキャリア教育を充実させる必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 6 学校と家庭、地域との連携
所管課	指導課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	<p>PTA 活動等を活用し、家庭や地域と連携して、男女平等参画の醸成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校における男女平等教育についての広報の推進 ・学校と家庭、地域が連携した男女平等参画の推進

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆道徳科で人権、男女平等参画社会についての題材を扱い、授業の様子や児童生徒の感想などを、学校だよりや学級通信等を通じて家庭に伝えました。</p> <p>◆人権意識の醸成を促すため、学校便りの記事やポスターの掲示等を行いました。</p>
	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆学校での男女平等参画についての指導内容を家庭に伝えることにより、学校と家庭、地域が連携した男女平等参画の推進につながりました。また、PTA や学校運営委員と情報を共有することができました。</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>男女平等だけでなく、多様な性のあり方についての理解を深める研修や授業等を家庭、地域と連携して計画的に行っていく必要性が感じられます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.1 _{/5} (評価 B)	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	社会教育課
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和2年度佐倉市家庭教育講演会での参加者からの質問と講師からの回答を社会教育課のホームページへ掲載し、学習機会の提供を行いました。
	事業の成果・効果 ◆参加者からの質問と講師からの回答をホームページに掲載することで、当日講演会に参加した方以外にも学習機会の提供をすることができました。
	今後の課題・改善点 引き続き、様々な方法を用い、多くの人に学びの機会を提供できるように検討していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	中央公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>YouTube にて動画配信チャンネル「佐倉市生涯学習チャンネル」を開設し、オンライン環境にていつでもどこでも学べる講座を実施しました。</p> <p>◆佐倉学講座 YouTube 配信（「佐倉市生涯学習チャンネル」より）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野村胡堂『町人十萬石』 令和3年2月12日から配信 講師：高比良直美 氏 ・野村胡堂『町人十萬石』番外編 野村胡堂『町人十萬石』が佐倉市民カレッジ卒業生「いーな会」有志により復刻されるまで 令和3年2月19日から配信 ・成田参詣記にみる臼井・佐倉 令和3年3月24日から配信 講師：高橋健一 氏 <p>対面においては十分に感染防止対策を講じた上で、青少年事業や成人事業にて学ぶ機会を提供しました。</p> <p>◆子どもゼミナール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バンバンロケット（バルーンロケット）を飛ばそう 講師：大嶋龍男 氏 令和2年10月31日（土） 参加人数：5人 中央公民館 ・天体望遠鏡で星空観察！ 講師：芳野雅彦 氏 令和2年10月24日（土） 参加人数：9人 和田ふるさと館 令和2年11月7日（土） 参加人数：7人 和田ふるさと館 <p>◆千葉県文書館出前講座「江戸時代の武家と行列」 講師：小池駿介 氏 令和2年12月24日（木） 参加人数：22人 中央公民館</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆対面の講座については、「色んな知らない星も見られて楽しくできたし、勉強もできてよかった」「非常に勉強になりました」「興味のあるお話だったので、もっと聞きたかった」等、コロナ禍の中開催された講座が少ないこともあり好評でした。</p>

	<p>今後の課題・改善点</p> <p>コロナ禍の中、今後の市民が学ぶことの出来る講座については、参加者及び講師の安全のため、状況に応じ三密を避け十分に感染対策を講じた上での開催、または動画配信による講座開催をしっかりと定着させることが必要と考えられます。</p>
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	和田公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆和田地域学（年4回/のべ25名が参加。会場：和田公民館会議室 他） 和田地区の自然、歴史、文化、産業等を学ぶ場として、市内一般成人対象として男女平等の視点も踏まえて実践しました。 なお毎年実施している「ふるさと味工房」は新型コロナウイルス感染症の影響により、実施を見合わせました。
	事業の成果・効果 ◆地域学は新型コロナウイルス感染症の影響下のなか、内容、人数、回数等を考慮して実施しました。高齢の方々や男女に関係なく参加しやすいものとししました。 8月から開始しましたがその頃、他の機関において事業・行事はほとんどなく、数少ない機会の提供となりました。
	今後の課題・改善点 地域学について、開催規模をさらに見直して安全性を保ちながら、より良い交流の機会としていきたいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	弥富公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆青少年教育事業・成人教育事業等の実施により、生涯にわたり学ぶことのできる機会を提供しました。（青少年教育事業3事業・成人教育5事業）
	事業の成果・効果 ◆歴史講座「佐倉炭について学ぶ」より参加者感想 「京都の方が佐倉の炭を知っているとは聞いていたのですが、今日佐倉炭の実態を知ることができ、とても勉強になりました」
	今後の課題・改善点 例年行っていた事業が中止になっているものが多く、感染防止対策をとりながら事業実施する方法・内容が求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	根郷公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆公民館の主催事業を実施することで、性別や年齢に関係なく、生涯にわたり学ぶことのできる機会を提供しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・シニアのための健康づくり講座 <ul style="list-style-type: none"> Aグループ 11月4日（15人）・18日（14人） Bグループ 11月11日（10人）・25日（15人）
	事業の成果・効果 <ul style="list-style-type: none"> ・森先生と出会えて元気をいただいた。 ・高齢者は体を動かすことが大切なのでこのような講座を多く企画してほしい。 ・コロナ禍で高齢者の体力は衰えている。これを防ぐ方法や心構えなど。 ・講座を受ける環境に心配りが感じられ良かった。 ・難聴のため（補聴器はつけている）声が不明瞭でほとんどわからなかった。講義は資料を見て理解した。改良できないものか。 ・参考になった。わくわく体操会でも使えるものがたくさんあった。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染状況を見ながら、事業の実施を検討していきたいと思ひます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	① 男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	志津公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆例年、成人教育として開催している「しづ市民大学」については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から未実施です。
	事業の成果・効果 ◆人々の出会いの場・地域づくり・地域づくりの場として、地域住民への学習機会を提供することで、受講生が自ら主体的に運営に関わり、一人ひとりの生きがいの発見・地域の仲間づくりを通して「住みよいまちづくり」を目指します。
	今後の課題・改善点 令和3年度のしづ市民大学については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年よりコース・講義数を減らし、「しづ学入門」「健康とくらし」の2コースとなります。 特に男性が家庭で実践できる食事づくりを学び、男女の役割平等を推進しているコース「おやじの食事学」も休講するため、男女平等参画に関わる講座の減少が課題です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）	/	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	白井公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆公民館の主催事業として、青少年教育事業1回、成人教育事業2回を実施し、性別を問わず生涯にわたり学ぶことのできる機会を提供しました。 ◆各種イベント、サークル情報等について、掲示板へ掲示するとともに、パンフレットスタンドに配架して、市民が自由に情報を入手できるようにしています。
	事業の成果・効果 ◆成人教育事業については、定員を超える講座への参加希望がありました。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症により事業の実施か数が少なくなりました。 今後も感染症の状況を踏まえ、安全に配慮しながら事業実施を検討します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	社会教育課
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学习グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各公民館において、学習グループやサークル活動の場として施設や学習機材を提供し、また、利用団体の運営や活動についての相談を受けることで活動の支援をしています。
	事業の成果・効果 ◆令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、公民館の休館や、活動の内容に制限がかかり、市民の方から様々な声をいただきました。
	今後の課題・改善点 感染症対策を継続して実施しながら、安心して活動していただけるよう支援をしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	① 男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	中央公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学习グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各公民館において、利用者に向けた来館時の注意（マスク着用、風邪症状時は来館しないようにとのお願いなど）及び職員による部屋の消毒等の感染対策を十分に講じた上、学習グループやサークルの活動の場として施設や学習機材を提供し、また利用団体の運営や活動についての相談を受けることで、活動の支援をしています。 令和2年度中央公民館利用回数：1,649回 利用人数：25,061人
	事業の成果・効果 ◆コロナ禍の中、感染状況に応じて臨時休館をした期間はありましたが、開館中は例年に比べ利用頻度が少ないながらも利用者の方々は館内で熱心に活動をされていました。
	今後の課題・改善点 今後も、利用者に向けた来館時の注意喚起及び職員による部屋の消毒等により、感染リスクを抑えながら、利用者が安全に施設を利用できるようにします。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	和田公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆和田公民館文化展（11月/会場：和田公民館会議室他） 新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を見合わせました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	弥富公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学习グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆公民館利用団体に対する学習活動の機会と場を提供しました。 （令和2年度社会教育調査 259団体 3,043人）
	<u>事業の成果・効果</u> ◆緊急事態宣言時の臨時休館が終わり、制限つきでの再開となったが、調理不可、歌唱時でもマスクの着用、身体的接触を伴うダンス等は不可などの活動制限の解除を求める声があります。
	<u>今後の課題・改善点</u> 令和3年4月現在、感染拡大防止のため、調理を目的とした施設の利用ができなかったり、活動に制限があったりするため、感染拡大防止対策と活動内容の充実について、感染状況を踏まえながら利用のルールづくりが求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	根郷公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学习グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆公民館1階ロビーにおいて、サークル会員募集などの情報を掲示しました。 ◆公民館1階風除室を、利用サークルの成果発表の場として提供しました。 ◆サークルの活動内容などを記載した「サークル一覧」を作成し、希望者に配布しました。 ◆公民館主催事業から立ち上がったサークルの活動が円滑にできるよう支援を行いました。
	事業の成果・効果 ◆風除室の展示は、絵画や写真のサークルが1団体3か月間、自らの作品を展示しました。公民館利用者はもとより、出張所を訪れる人たちも楽しませていました。
	今後の課題・改善点 これらのサービスを継続していきたいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	① 男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	志津公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	事業の成果・効果 ◆団体育成として、地域で活動している社会教育関係団体やサークルの支援を実施しています。（志津ジュニアリーダーズクラブ、志津地区青少年育成住民会議、志津地区社会福祉協議会）
	事業の成果・効果 ◆自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。
	今後の課題・改善点 令和3年3月に志津ジュニアリーダーズクラブが解散したことにより、支援団体が減少しています。他の支援団体は活動を続けており、そちらの支援は引き続き行います。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	白井公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆学習グループやサークルの活動の場として施設や学習機材の提供をしました。 ◆サークル活動などを記載した「サークル一覧」を作成し希望者へ配布しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆学習活動に必要なとなる、プロジェクターやスクリーン等学習機材の提供を行いました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 学習機材が老朽化してきています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	②教職員への男女平等意識の醸成

1 事業の概要

事業 No.・事業名	49 教職員等への男女平等に関する研修機会の充実
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	子どもたちの意識形成や行動に大きな影響を与える教職員に対し、男女平等教育や性の多様性（LGBTなどの性的少数者）についての理解を深めるための研修機会の充実を図ります。 ・男女平等教育に関する教職員校内研修の推進

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各校で実施される研修会（社会科、体育科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動等）は、教員が児童生徒の発達段階に応じた男女平等や相互の理解・協力などの重要性を学ぶ機会となっています。 ◆コロナ感染症拡大防止のため、県・市主催の人権教育研修会開催が中止、縮小となり、男女平等に関する研修は実施されませんでした。
	事業の成果・効果 ◆教科横断的に取り組んだことで、男女平等の教育について研修を深めることができました。
	今後の課題・改善点 性の多様性については、教職員の知識が十分とは言えません。今後、児童生徒の実態に応じた配慮や支援ができるよう、計画的に研修を行っていく必要があります。
指標	（目標）人権教育に関する研修会の実施 年1回 （実績）未実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	②教職員への男女平等意識の醸成

1 事業の概要

事業 No.・事業名	50 校務分掌等における男女平等意識の推進
所管課	学務課
区分	継続（第2期）
事業概要	性別にこだわらない、適材適所の職務分担を行い、校務分掌における固定的な性別役割分担意識の解消に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆円滑な学校運営を行うためには、校務分掌が機能しなければならないとの認識から、常に適材適所の職員配置と人材育成の視点を意識して職務の分担を実施しています。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆固定的な性別の役割分担にとらわれることなく、男女平等の校務分掌がなされています。
	<u>今後の課題・改善点</u> 取組を継続していきます。
指標	（目標）校長会議等での啓発 （実績）校長会議（年5回）教頭会議（年5回）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	学務課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	②教職員への男女平等意識の醸成

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 1 学童保育等の指導員への男女平等参画意識の推進
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	継続（第3期）
事業概要	学童保育所における指導員への男女平等参画に関する意識啓発を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆新型コロナウイルス感染症対策のため、男女平等参画の研修を実施することができませんでした。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 状況に合わせて、研修の実施を考え行く必要があります。
指標	（目標）男女平等参画に関する資料提供の実施 年1回以上（実績）－

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	① 政策・方針決定への女性の参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 2 各種審議会・委員会等の女性委員比率の向上
所管課	行政管理課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	女性委員の登用率の向上に向け、関係部署へ働きかけ、関係機関の理解を求めるほか、市民に向けた委員公募の積極的な情報提供を行い、目標比率（35%）の達成を目指します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆所管課から審議会等の公募委員選考基準等について相談があった場合、女性委員の目標登用及び各団体等への選出依頼の際に、女性委員の推薦依頼に努めるようアドバイスを行いました。
	事業の成果・効果 ◆女性委員が微減した審議会、微増した審議会がともにあり、審議会数そのものの減少に伴う委員数の減少と合わせ、その増減の差し引きの結果、全体としては、昨年度の女性委員比率より1.6%低下しました。低下の要因として決定的なものは読み取れませんが、比率が低下した審議会において、専門知識を持つ人材に限られる中で、団体からの推薦により候補者が決まり、市として関与できる範囲が限定的な環境にあることを理由として示すものが見られました。
	今後の課題・改善点 各種審議会等の委員選出については、社会全体の男女平等参画の遅れがそのまま反映されてしまう部分と、市の関与により改善の余地がある部分の2つの要素があります。団体の推薦時に女性推薦に努めるよう依頼をするよう、所管課に引き続きアドバイスを行うとともに、女性委員の登用をさらに図るよう、全庁宛通知にて周知徹底をします。
指標	（目標）各種審議会、委員会等の女性委員比率 35% （実績）各種審議会、委員会等の女性委員比率：26.6%

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	行政管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
男性の意識改革や女性が活動できる場を積極的にもつ等が必要だと思いますので、さらに工夫を重ねてください。	女性の意思決定の場への参加が、よりよい社会につながることや、男性の意識を変えることがそのための処方箋であることに深く同意します。いずれも人の意識に関わり、結果がでるまでに時間を要すものであるため、長期的な視点で捉えていく必要があると考えています。今できることを考えながら、取り組みを継続していきます。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
2.7 _{/5} (評価 C)	女性が参加しやすい環境の整備をお願いします。

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	①政策・方針決定への女性の参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 2 各種審議会・委員会等の女性委員比率の向上
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	女性委員の登用率の向上に向け、関係部署へ働きかけ、関係機関の理解を求めるほか、市民に向けた委員公募の積極的な情報提供を行い、目標比率（35%）の達成を目指します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性委員のいない審議会等の解消を進めるため、県から依頼される「審議会等の女性登用状況調査」を行う際、男女平等参画基本計画に触れ、各所属に審議会委員等における女性委員の登用への配慮を促しました。また、女性委員比率が25%以下の審議会等については、考えられる理由を記入してもらい、各所属への意識づけを図りました。 （公募枠に応募する女性が少ない、専門性の観点から女性が少ない、団体推薦の結果男性が多い、団体の代表者枠で男性が多い等） ◆職員アンケートに、審議会等の女性登用率向上について意識しているかの項目を設け、職員一人ひとりに意識づけるようにしました。 ※令和2年度アンケート結果(29年度から、選択肢「該当業務なし」を追加) （該当事業がある回答者が41.44%、うち「常に意識している」23.54%、「意識するように心がけている」15.51%）
	事業の成果・効果 ◆女性登用率が向上し、女性の参画が進むことで、新しい意見等が市政に反映されるようになると考えています。
	今後の課題・改善点 庁内会議の人権施策・男女平等参画施策推進会議で、女性委員登用への配慮を喚起する等、目標比率（35%）の達成に向け、啓発を続けていきます。 庁内だけでなく、市民向けの啓発について検討します。
指標	（目標）各種審議会、委員会等の女性委員比率 35% （実績）各種審議会・委員会等の女性委員比率：26.6% [令和元年度：28.2%、平成30年度：28.0%]

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
男性の意識改革や女性が活動できる場を積極的にもつ等が必要だと思っておりますので、職場環境を変える等の取組みをお願いします。	人事課と情報の共有等、協力していきたいと考えています。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
2.6 ₅ (評価 C)	女性が参加しやすい環境の整備をお願いします。

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	① 政策・方針決定への女性の参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	53 審議会・委員会等開催時の託児サービスの充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	政策・方針決定過程の場への女性の参画を拡大していくために、審議会・委員会等開催時の託児サービス実施を関係部署に呼びかけ、育児中の女性の参画を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆年度当初に、庁内イントラネット（職員が閲覧できる掲示板）で託児サービスに関する啓発を実施しました。また、コロナ禍でも臨時託児室が設置できるように臨時託児室感染症予防ガイドラインを作成しました。 ◆臨時託児室設置をさらに進めるため、設置費用を予算化していない所属についても、自治人権推進課の予算で対応しています。
	事業の成果・効果 ◆育児中の女性の方が安心して審議会等に参加できるようになることで、女性委員の比率向上につながります。
	今後の課題・改善点 関係部署が積極的に託児サービスを利用できるよう、庁内の周知を図ります。
指標	（目標）庁内への託児サービスに関する啓発 年1回以上 （実績）年1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	①政策・方針決定への女性の参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	54 男女平等を基本とした学校運営の推進
所管課	学務課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等を基本にした学校運営を推進するとともに、指導的立場への女性教職員の登用など、学校運営の意思決定の場への女性の参画を進めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆管理職や各主任層などの責任のある立場の役割にも積極的に女性職員の登用を推進しています。
	事業の成果・効果 ◆管理職等、女性活躍推進の視点への意識が向上しました。
	今後の課題・改善点 継続して、管理職に対する啓発、女性職員の管理職や各主任層などの積極的な登用について推進し、主任層における女性割合の拡大に努めます。
指標	（目標）校長会議等での啓発 （実績）校長会議（年5回）教頭会議（年5回）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	学務課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	①政策・方針決定への女性の参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	55 職員の研修機会の充実
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	政策立案能力養成等を目的とした研修への女性の参画を積極的に推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性の参画、活躍推進に関する外部機関研修に、計画的に女性職員を派遣し、女性幹部職員の育成を実施しているところですが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、派遣することができませんでした。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 外部機関研修では、感染対策を取ったうえでの開催体制が整ってきています。状況を注視しながら、引き続き研修機会の確保について努めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	② 事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 6 事業所や各種団体等への男女平等意識の醸成
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会に関する情報を提供し、男女平等意識の醸成を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆講師派遣事業について、新型コロナウイルス感染症の影響も考慮し、少人数でも利用可能とし、オンラインで行う講座も対象とする等、より多くの団体・企業に利用してもらえるようにしました。また、講師派遣事業について、市ホームページの案内をわかりやすく変更し、事業周知のため、こうほう佐倉 11/15 号に事業について掲載し、チラシをミウズや商工会議所、市民公益活動サポートセンターに配布しました。 ◆毎年参加している、佐倉市工業団地連絡協議会加盟企業の女性社員の交流会（レディースミーティング）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。
	事業の成果・効果 ◆講師派遣事業について、こうほう佐倉等を見て、講座の開催について問い合わせがあり、事業内容の変更や周知の成果が少しずつでていると感じました。
	今後の課題・改善点 事業所への啓発方法を考えていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
企業や事業所の実態を把握し、啓発方法等の工夫をお願いします。	より効果的な啓発活動ができるよう、啓発方法について今後も検討します。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
3.8 _{/5} （評価 B）	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	57 女性のエンパワーメントを支援する講座等の開催
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	地域活動団体等における各種役員等への女性の参画を促進するために、女性のエンパワーメントを支援する講座等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆人生 100 年時代を自分らしく生きるために、をテーマに講座を開催しました。 講座名：「自分で描く私のこれから～人生 100 年時代をどう生きる？～」 講師：柚木理子さん 日時・会場：令和 2 年 10 月 11 日（日） 臼井公民館 内容：コロナ禍で新しい生活様式が求められる中だからこそ、ジェンダーにとらわれない生き方を考える契機にし、何ができるか考えていく等 募集人数：20 人 参加人数：11 人</p> <p>◆女性の再就職を支援する「パソコン講座」の開催を企画しましたが、緊急事態宣言の影響により中止となりました。 日時・会場：令和 3 年 3 月 11 日、18 日、25 日・中央公民館 募集人数：10 人</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆「自分で描く私のこれから～人生 100 年時代をどう生きる？～」アンケート一部抜粋 ・自分で良いと思ってやって来た事が「良かった、出来ている」と確信できました。 ・こうした現状把握のお話はたくさんの方が聞いた方が良い。ここに来ていない人に聞いてほしい。 ・100 年を生きるための点、運動・食事・地域との関わり方を知りたかった。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>状況に合わせて講座の開催方法（対面やオンライン）や内容を考えていく必要があります。</p>
指標	（目標）講座等の開催 年 1 回 （実績）1 回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	58 農業委員等への男女平等参画の推進
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	固定的な性別役割分担意識に基づく慣行や習慣を見直すとともに、農業委員等への男女平等参画を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆農業委員会総会において農地法及び基盤強化法の許認可における意思決定過程に参画しました。
	事業の成果・効果 ◆農業委員会総会 12 回参加
	今後の課題・改善点 引き続き農業委員等の男女平等参画を推進します
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	58 農業委員等への男女平等参画の推進
所管課	農業委員会
区分	継続（第2期）
事業概要	固定的な性別役割分担意識に基づく慣行や習慣を見直すとともに、農業委員等への男女平等参画を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆農業委員に女性 2 名が活動中、毎月行われる農業委員会総会で意思決定に携わっています。
	事業の成果・効果 ◆毎月行われる農業委員会総会に女性委員 2 名が出席しています。 ◆農地転用の事前調査会にも女性委員が農業委員として参加しています。
	今後の課題・改善点 慣行や習慣にとらわれず、女性の意見等を積極的に取り入れ、引き続き意思決定等に反映されるように努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農業委員会	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	59 農業における女性経営者の育成
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現を推進するための、女性経営者の育成に向けた研修事業を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆市内女性農業者団体の会議において市主催の事業等説明会を行う予定でしたが、コロナ禍において会議が中止となり研修を実施できませんでした。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 状況に合わせて研修の開催方法（対面やオンライン）を考えていく必要があります
指標	（目標）女性認定農業者数 30人以上 （実績） 女性認定農業者数 32人

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	59 農業における女性経営者の育成
所管課	農業委員会
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現を推進するための、女性経営者の育成に向けた研修事業を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆千葉県女性委員の会ブロック別会議・研修会に女性委員2名が出席（1回）
	<u>事業の成果・効果</u> ◆農業の6次産業化についての会議 ◆地域農業等についての意見交換等
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き会議、研修等に積極的に参加するように努めます。
指標	（目標）研修会等への参加 年1回 （実績）千葉県女性農業委員の会の研修に女性員2名が出席

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農業委員会	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	③市役所における管理職などへの女性の積極的登用

1 事業の概要

事業 No.・事業名	60 職員の適材適所の配置と職務の男女平等の徹底
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	事務事業の見直しを行う中で、適正な職務分担ができるよう図ります。 ・管理職に対する男女平等参画に関する意識向上のための研修の強化

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆6級昇格者研修の中で、ハラスメント行為の防止に関する周知を図りました。
	事業の成果・効果 ◆研修では、ハラスメントについて見識を深めることができた、今後活かすことができる等の感想が多く、効果的な内容であったことが窺えます。
	今後の課題・改善点 今後も性差による固定的な役割分担意識の解消に向けて、啓発を図っている必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	③市役所における管理職などへの女性の積極的登用

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 1 市管理職への女性登用推進
所管課	人事課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	性別にかかわらず、適切な人事管理を行う中で、女性の管理職への登用を促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性管理職の積極的登用に努めました。また、男女の性別に関わらず、能力に応じて職員の配置を行いました。 ◆性別にかかわらず、管理職昇任試験の対象職員に対して積極的受験を呼びかけ、女性受験者割合の増加に努めました。
	事業の成果・効果 ◆管理的地位にある女性職員の割合が 16.0%となり、女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画に掲げる目標を達成しました。 ◆管理職昇任試験の受験者数は、41名の女性受験者となり、女性の受験割合は 33.6%でした。
	今後の課題・改善点 今後も継続して、適切な人事管理を行う中で、女性の管理職への登用を促進する必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
女性管理職を増やすために、まだまだやるべきことがあると思いますので、職場環境を変える等の取り組みをお願いします。	女性管理職を増やすため、引き続き適切な人事管理を行うとともに、男性・女性の区別なく働きやすい職場環境を構築していきます。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.5 _{/5} (評価 A)	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	①雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 2 商工会議所との連携・協力
所管課	産業振興課
区分	継続（第3期）
事業概要	商工会議所を通じて、自営業者を含む市内企業等に男女平等参画社会づくりに対する理解と協力を求めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆子育て中のパパやママに市内商店を安心して使用してもらえるように、市内商業者で構成される商工会議所商業部会にて、子育て支援課のプロジェクトである「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトの周知啓発を新たに行いました。
	事業の成果・効果 ◆商業部会にて、市内商店会長等への周知啓発をし、各商店会会員に周知のお願いを行ったところ、本プロジェクトに賛同する商店がポスターやステッカーを店頭に掲載してくださいました。
	今後の課題・改善点 「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトについては、今後も商工会議所他部会や、他の会議を利用しつつ、周知啓発に努めたい。「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクト以外にも、市の男女平等参画社会づくりに貢献する事業があれば、商工会議所と連携しつつ、市内事業者へ発信したいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	産業振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	①雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

1 事業の概要

事業 No.・事業名	63 労働に関する関係法規等や相談窓口の情報提供
所管課	産業振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	労働者の権利と責任に関する理解を深めるために、関係機関と連携して労働に関する法令等や労働に関する窓口等の情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆定期的に国や県から提供される労働に関する各種情報について、こうほう誌への掲載や、ホームページ記事を作成する等の対応をしています。
	事業の成果・効果 ◆本事業実施による効果は計れていません。
	今後の課題・改善点 市民への情報提供回数を増やすことや、さらに分かりやすい説明方法を検討する等の改善を行いたいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	産業振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	①雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

1 事業の概要

事業 No.・事業名	64 多様な働き方ができる環境の整備
所管課	産業振興課
区分	重点事業・新規
事業概要	共有オフィスやコワーキングスペースなどを提供するスマートオフィスプレースを通じて、市民生活における仕事と生活の調和や新たな雇用の創出等を図り、多様な働き方ができる環境の整備を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆職住近接の職場としての「コワーキングスペース」の提供 ・令和2年度より指定管理者制度に移行。スマートオフィスプレース指定管理者の関連施設である子育て支援施設「ユーキッズ（ユウカリが丘子育て支援センター）」と連携し、「一時保育サービス」を提供。
	事業の成果・効果 ◆新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、都内等への通勤を取り止めて、スマートオフィスプレースでリモートワークを行う市民が前年度と比べて飛躍的に伸びました。このことにより、通勤時間を減らすことで子育てや家事などの時間をより多くとることが可能となり、ライフワークバランスの促進に貢献しました。
	今後の課題・改善点 「ユーキッズ」を活用した「一時保育サービス」については、コロナ禍の状況もありスマートオフィスプレース利用者の活用に結びつきませんでした。 今後、より積極的に「ユーキッズ」との連携によりスマートオフィスプレース利用時の「一時保育サービス」を通じて、子育て世帯に対しPRをし、自宅近くでも仕事ができることを提案することで、働き方の多様性を促進させていきます。 スマートオフィスプレースの本来の目的である、利用者の交流による新事業の創出を促進する活動については、コロナ禍のため難しい状況となっていますが、新規雇用の促進などに結びつく様、手法等を含めて指定管理者と協議をしていきます。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	産業振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>4.1 /5 (評価 B)</p>	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	①雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

1 事業の概要

事業 No.・事業名	65 ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業へのインセンティブの付与
所管課	契約検査課（契約検査室）
区分	新規
事業概要	市が発注する一定規模の建設工事を対象に実施する総合評価方式の入札において、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し都道府県労働局に届出済みである企業を、評価の加点対象とします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆令和2年度 総合評価方式の入札件数 9件実施しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆9件の入札へ参加した29者のうち、9者を評価することができました。 （29者、9者ともに重複があります。）
	<u>今後の課題・改善点</u> 総合評価の項目について、事業者への周知を継続します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	契約検査課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	②ワーク・ライフ・バランス意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	66 業所等へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発
所管課	産業振興課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、事業所等の取組を促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ワークライフバランス意識の普及・啓発を目的として、佐倉工業団地連絡協議会、及び、佐倉第三工業団地連絡協議会事務局へ、各協議会会員企業に対して、テレワークの推進の協力依頼のメール・FAXの送付を依頼しました。
	事業の成果・効果 ◆具体的に取りまとめておりませんが、コロナ禍も相まって、工業団地連絡協議会内の企業数社でテレワークを導入したと聞いています。
	今後の課題・改善点 今年度は、各工業団地連絡協議会へアプローチを行いました。今後、他市内経済団体等へアプローチをし、より多くの市内事業者へワークライフバランスの重要性を啓発できればと考えています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	産業振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
働き方改革や在宅勤務に関わる大事なテーマだと思いますので、情報提供だけではなく、今までにない取組みをお願いします。	ご指摘いただいたとおり、各工業団地連絡協議会へテレワーク推進の協力依頼を行いました。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
3.8 _{/5} (評価 B)	在宅ワークが進み、自由度が高まる働き方ができるチャンスでもあるので、事例紹介等の取組みをお願いします。

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	②ワーク・ライフ・バランス意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	67 市職員へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発
所管課	人事課
区分	継続（第3期）
事業概要	市職員一人ひとりがワーク・ライフ・バランス意識を持って仕事に当たるとともに、実践していけるように積極的な働きかけや、情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆「労働時間の短縮に関する指針」、通知「時間外勤務の縮減に向けての取り組みについて」に基づき、部課長会議及び各部調整担当を通じてワーク・ライフ・バランスの周知を図り、週に1度のノー残業デー実施を呼びかけました。 ◆年末年始の休暇に合わせた年次有給休暇の取得促進を通知しました。 ◆年1回実施している職員自己点検において、育児介護が女性の仕事であると考えていないかの啓発を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆市職員へワーク・ライフ・バランスの意識を普及・啓発することで、「業務の効率化」や「職場環境を男性・女性の区別なく働きやすくする効果」が期待できます。
	今後の課題・改善点 今後も継続して、市職員へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発を図っていく必要があります。
指標	（目標）市職員に対するワーク・ライフ・バランスに関する啓発 年1回以上 （実績）年1回 （目標）男性職員に対しての、育児・介護休業制度取得に関する啓発 年1回以上 （実績）年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	②ワーク・ライフ・バランス意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	67 市職員へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	市職員一人ひとりがワーク・ライフ・バランス意識を持って仕事に当たるとともに、実践していけるように積極的な働きかけや、情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆新規採用職員を対象とした、ワーク・ライフ・バランスを含む男女平等参画についての研修を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆研修全体のアンケートで、「研修の中で印象に残った研修は何ですか？」という質問で、3名の受講生が、上記研修について印象に残ったと回答しています。
	今後の課題・改善点 庁内イントラネット（職員が閲覧できる掲示板）等で、ワーク・ライフ・バランスに関する情報提供等を行っていく必要があります。 受講生にとって、男女平等参画に対する意識が醸成され興味を持ってもらえるような研修の内容を検討していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	68 女性の職業能力開発の支援
所管課	産業振興課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	<p>就労を希望する女性の職業能力を高めるための支援に関する情報提供を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係機関で行われている職業意識、職業能力増進のための講座、訓練機会の情報提供

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆千葉ジョブサポセンター・成田市・香取市・八街市・富里市・酒々井町との共催で、女性向け再就職支援セミナーを開催しました。女性がセミナーに参加しやすいように、利用者向けに託児を用意しました。</p>
	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆セミナー参加者対象のアンケートを取ったところ、セミナー満足度は96%（「大変参考になった」、「参考になった」と回答した割合）。多くの参加者に満足いただいていると考えています。</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>より参加者を増やすべく、セミナー開催の周知を工夫したいです。</p>
指標	<p>（目標）女性を対象として就労支援セミナーの開催 年1回以上</p> <p>（実績）女性を対象として就労支援セミナーの開催 年1回</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	産業振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
良い方向に変わってきていると思いますので、さらに工夫をお願いします。	コロナ禍であることを鑑み、今後は別型式の開催形態も考慮できればと思います。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>4.3₅</p> <p>（評価 B）</p>	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	69 就業相談事業の支援
所管課	産業振興課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	広報紙等を利用し、定期的に就業相談窓口情報を提供するとともに、関係機関との連携を図りながら、女性の就職・再就職等のための相談事業の支援を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆毎月1日号の広報誌に「地域職業相談室」利用案内の掲載を行いました。そのほか、県の就職支援センター等の支援について、チラシを用いて周知を図りました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆成果・効果は計れていません。
	<u>今後の課題・改善点</u> 各種相談機関をまとめている市のホームページ記事を定期的に更新する等の工夫を行いたいと思います。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	産業振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4 _{/5} (評価B)	次の取組みに繋げるため、効果測定をお願いします。

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	70 関係機関と連携した再就職支援
所管課	産業振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	関係機関と連携し、再就職を支援する情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性の再就職の支援を行う「千葉県ジョブサポートセンター」利用案内や、女性の就職に関する支援（セミナー等）の周知を行っています。 産業振興課窓口にお問い合わせがあった場合は、各種機関や制度の説明を行いました。
	事業の成果・効果 ◆成果・効果は把握できていません。
	今後の課題・改善点 市から提供している女性向け就労支援制度について、能動的に探す必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	産業振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7 1 地域職業相談室の利用促進
所管課	産業振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	公共職業安定所と連携するとともに、地域職業相談室設置について広報し、利用の促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミレニアムセンター佐倉3階にある「地域職業相談室」では、女性にかかわらず、市内求職者の就職・再就職を支援しています。ハローワーク成田と連携し、専門の相談員3名が派遣されており、就職相談等を行うことができます。
	事業の成果・効果 ◆男女合わせて年間約1,000名が地域職業相談室を利用しています。
	今後の課題・改善点 男性利用者数に比べ、女性利用者がやや少ない傾向が見受けられるので、女性が使いやすい環境整備等に勤めたいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	産業振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	72 創業に対する支援
所管課	産業振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	関係機関と連携を図り、創業に関する情報提供等を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆子育て世代をターゲットに多様な働き方、新しい生活様式に則った起業をテーマに口座を開催しました。 講座名：「佐倉起業塾（入門編）オンライン」 講師：千葉県よろず支援拠点コーディネーター 尾久陽子氏 株式会社キャリア・ママ 代表取締役 堤香苗氏 概要等： 起業の専門家による講義や、子育てをしながら多様な働き方を目指して起業された、女性経営者の体験談等の講演。 日時・会場 令和3年1月30日（月）午後1時～午後3時・オンライン開催 募集人数 40名 参加人数 64名（男性27名、女性34名、不明3名） （改善・工夫点） ◆創業セミナー（佐倉起業塾（入門編））を開催。自宅で育児をしながらお子様同伴でも参加しやすいZoomを利用したオンライン形式で開催。 平日勤務されている方でも参加しやすいよう、土曜日に開催。
	事業の成果・効果 ◆参加想定人数を大幅に上回る市民の方に参加頂くことが出来ました。 ◆参加者の過半数以上が女性という結果になりました ◆アンケート結果からも、小さい子供づれの人がいるなかオンラインでの開催は好評でした。
	今後の課題・改善点 セミナーにおいても、市制度融資をご案内したところでありましたが、普段触れられていないような層にも周知活動が行え、目的は達成できました。 今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、創業者に対する融資が全体的に抑制気味でした。今後は、本件セミナーの活動が融資に繋がるような働きをしたいです。

指標	(目標) 女性・若者創業者支援資金の利用促進 融資申込 年1件以上 (実績) 令和2年度は0件
----	--

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	産業振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	73 自営業者への男女平等参画
所管課	産業振興課
区分	継続（第2期）
事業概要	商工会議所を通じて、自営業者を含む市内企業等に男女平等参画社会づくりへの理解と協力を求めます。【事業No.62の具体的な事業内容を再掲】

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆子育て中のパパやママに市内商店を安心して使用してもらえるよう、市内商業者で構成される商工会議所商業部会にて、子育て支援課のプロジェクトである「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトの周知啓発を新たに行いました。
	事業の成果・効果 ◆商業部会にて、市内商店会長等への周知啓発をし、各商店会会員に周知のお願いを行ったところ、本プロジェクトに賛同する商店がポスターやステッカーを店頭に掲載してくださいました。
	今後の課題・改善点 「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトについては、今後も商工会議所他部会や、他の会議を利用しつつ、周知啓発に努めたいです。「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクト以外にも、市の男女平等参画社会づくりに貢献する事業があれば、商工会議所と連携しつつ、市内事業者へ発信したいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	産業振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	74 農業従事者を対象に、男女平等参画を実現するための研修会等の開催
所管課	農政課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	<p>農業における男女平等参画社会の実現を目指し、積極的な情報提供を進めながら研修会等を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業に従事する女性の能力開発研修会等の実施 ・女性の果たしている役割を適正に評価し、女性の社会的基盤を確立するために、訪問説明等を実施し、<u>家族経営協定</u>の普及を図る

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆市内女性農業者団体の会議がコロナ禍によりすべて中止となり、説明機会がありませんでした。また、家族経営協定の訪問説明についても同様に自粛しましたが、来庁時に説明をしました。</p>
	<p>事業の成果・効果</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>状況に合わせて研修の開催方法（対面やオンライン）を考えていく必要があります。</p>
指標	<p>（目標）女性グループ主催による研修会または訪問説明の実施 年1回以上 （実績）実施していない</p> <p>（目標）家族経営協定に関する訪問説明の実施 年2回以上（実績） （実績）実施していない</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	75 女性農業従事者のネットワークづくりの推進
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	地域の連帯感を高め、女性グループの交流を深めるために、ネットワークづくりを推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆市内女性農業従事者が所属する女性グループの活動がコロナ禍の影響により活動が自粛されたり、縮小されたりしました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆女性グループ2グループ 1. あすなる会 令和2年度活動自粛 2. 姫農（メノー） マルシェ（直売出品）1回
	<u>今後の課題・改善点</u> 活動が再開されたら引き続き活動の支援を行っていく。
指標	（目標）女性グループの結成 1グループ以上 （実績）2グループ

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	76 農業労働力の補完システムの研究及び検討
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画を推進するため、県及び関係機関と連携を図り、農業労働力の補完システムの研究及び検討を進めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆国、県等の各行政機関と連携し、女性の農業経営参入及び男女平等参画について情報交換を行いました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆1 印旛地域男女共同参画推進会議 に参加しました。 2 千葉県農山漁林いきいき研修会に参加しました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 各団体から出された課題を共有し、情報交換しながらこれからの活動にいかしていきます。
指標	（目標）関係機関と連携した研究及び検討 年1回以上 （実績）2回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	77 家族経営協定の締結の支援
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	印旛農業改良普及センターとの連携を図りながら家族経営協定の締結を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆印旛農業改良普及センターとの連携を図りながら家族経営協定の締結について周知を図りました。
	事業の成果・効果 ◆新規就農者2件に対して締結に向けて説明を行ったが締結には至らなかった。
	今後の課題・改善点 締結に至らなかった理由を分析をして、今後の制度周知活動に活かしていきます。
指標	（目標）家族経営協定の締結 年4件以上 （実績）0件

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	78 農業者年金の加入促進
所管課	農業委員会
区分	継続（第3期）
事業概要	家族経営協定の普及及び農業者年金の加入促進に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆農業委員、農地利用最適化推進委員の合計30名での業者年金加入促進のため農業者年金加入候補者に対して加入促進活動を行いました。
	事業の成果・効果 ◆女性農業者1名が農業者年金に加入しました。
	今後の課題・改善点 引き続き、丁寧な説明を行い農業者年金の加入促進に努めます。
指標	（目標）農業者年金加入 年2件 （実績）女性加入者1名

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農業委員会	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	79 起業活動の支援
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	新規就農者のための補助金等による支援制度等について、積極的に情報を提供します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆県が主催する新規就農相談会はコロナ禍の影響により中止となったが、佐倉市役所由来庁による新規就農相談を実施しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆来庁により新規就農相談を22回実施しました。（新規就農者：7人、うち女性農業者：4人）
	<u>今後の課題・改善点</u> 状況に合わせて相談の方法（対面やオンライン）を考えていく必要があります。
指標	（目標）支援制度等の情報提供 年1回以上 （実績） 0回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	80 農業経営者及び農業関係者に対する男女平等意識を形成する講座等の開催
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現に向け、農業経営者や農業関係者を対象とした男女平等意識を形成する講座、研修会等を関係機関と連携を図りながら開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆関係機関と連携とした農業経営への参画を促すことにつながる講座の開催を予定していましたが（GAP 推進大会）、コロナ禍の影響により開催を中止にしました。 ◆佐倉市主催のアグリフォーラムを予定しておりましたが、コロナ禍の影響により中止しました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 状況に合わせて講座の開催方法（対面やオンライン）を考えていく必要があります
指標	（目標）関係機関と連携した講座・研修会等の開催 年1回以上 （実績）関係機関と連携した講座・研修会等の開催 0回 （目標）講演会等への参加 年1回 （実績）講演会等への参加 0回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 1 女性の経営能力と生産技術能力の向上のための講座等の開催
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	<p>農業における男女平等参画社会の実現を目指し、女性の経営能力と生産技術向上のための講座等を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生法等の学習講座 ・家族経営協定等に関する講座 ・インターネットなどを活用した農産物販売の研究講座

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆関係機関と連携とした農業経営及び生産工程に関する説明会（GAP 推進大会）を予定していましたが、コロナ禍の影響により中止となりました。</p>
	<p>事業の成果・効果</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>状況に合わせて講座の開催方法（対面やオンライン）を考えていく必要があります</p>
指標	<p>（目標）関係機関と連携した講座・研修会等の開催 年1回以上</p> <p>（実績）関係機関と連携した講座・研修会等の開催 0回</p> <p>千葉県GAP推進大会</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	①家庭における男女平等参画意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 2 家庭における男女平等参画意識の浸透を図るための学習機会や情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	<p>男女が共に助け合い、また、一人ひとりがワーク・ライフ・バランスのとれた社会づくりへの意識向上を図るための、学習機会や情報の提供を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの男女平等参画意識と自立性を育むため、成人を対象とした学習機会の提供 ・家事全般に関する実践的な学習機会の提供

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆人生 100 年時代を自分らしく生きるために、をテーマに講座を開催しました。 講座名：「自分で描く私のこれから～人生 100 年時代をどう生きる？～」 講師：柚木理子さん 日時・会場：令和 2 年 10 月 11 日（日） 臼井公民館 募集人数／参加者数：20 名／11 名 内容：日本では生活における家事・育児・介護等のアンペイドワークの男女間不均衡が極めて大きく、ジェンダー問題の一つになっている。ドイツの事例をもとに、コロナ禍で新しい生活様式が求められる今、自分らしく生きるためにできることを考えていく等。</p> <p>◆男性、女性、それぞれの目線を生かした助け合う防災について、をテーマに講座を開催いたしました。 講座名：「考えよう！これからの防災～多様な視点でもしものに備える～」 講師：今井和代さん 日時・会場：令和 3 年 2 月 6 日（木） オンライン（Zoom） 募集人数／参加者数：20 名／14 名 内容：助け合いの防災について、事例をもとに、普段の生活でどのように行動をしていくのか。また、人を助けるために、親が子どもにすべきことは何か。近所の人と助け合う、小さな避難所について等。</p> <p>◆こうほう佐倉 9/15 号の一面で家族を尊重し、協力することの大切さに関する記事を掲載しました。</p>

	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆「自分で描く私のこれから～人生 100 年時代をどう生きる?～」アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の講師・内容・テーマへの理解については、ほとんどの参加者が「良かった・理解が進んだ」とアンケートに記載されていました。以下、感想です。 ・自分で良いと思ってやって来た事が「良かった、出来ている」と確信できました。 ・こうした現状把握のお話はたくさんの方が聞いた方がよい。ここに来ていない人に聞いてほしい。 <p>◆「いつでも・どこでも・だれでも、自分の力で助かる、自分の技術で助ける」アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の内容についてはほとんどの参加者が「満足」、男女平等参画意識については多くの参加者が「高まった」とアンケートに記載されていました。以下、感想です。 ・在宅避難の重要性は日常の活動で強調しています。"小さな避難所"は面白い表現で参考になりました。 ・講座の内容が生活に密着したもので判りやすかったため。
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>興味を持ってもらえるようなテーマで、状況に合わせて学習会を開催し、今後も継続的に情報提供を行っていきます。</p> <p>内容によっては、誰もが参加しやすい手法を用いることも検討します。(オンライン講座等)</p>
指標	(目標) 学習会等の開催 年 1 回以上 (実績) 2 回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
学習会のテーマを変えるなど、新しい取り組みやもう一步踏み込んだ取り組みをお願いします。	市民のニーズや時勢にあった取組みを行っていきたいと考えています。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>4.4₅</p> <p>(評価 B)</p>	<p>男性の経験に基づく新たな視点での講座も効果的であるため、男性講師の学習会を検討してください。</p>

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	①家庭における男女平等参画意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	83 仕事と育児の両立を支援する情報及び研修機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女が共に助け合い、育児に関わることの重要性についての理解を深め、共に働き続けられるよう仕事と家庭の両立を支援する情報の提供や講座等を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズのテーマ展示で、8月に「就業分野における男女共同参画」、12月に「仕事と生活の調和推進のための調査研究」について掲示をしました。 ◆ミウズで、ワーク・ライフ・バランスに関する図書を購入し、貸出をしています。 ◆女性の再就職を支援する「パソコン講座」の開催を企画しましたが緊急事態宣言の影響により中止となりました。 日時・会場：令和3年3月11日、18日、25日・中央公民館 募集人数：10人
	事業の成果・効果 ◆テーマ展示を行うことでより多くの方が仕事と育児の両立を支援する情報に触れる機会をつくれます。
	今後の課題・改善点 状況に合わせて講座の開催方法を検討する必要があります。また、新しい情報を発信できるように情報収集にも力をいれていきます。 仕事と家庭の両立を実現していくためにも、男女平等参画の啓発を行ったうえで、市全体で動いていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	①家庭における男女平等参画意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	83 仕事と育児の両立を支援する情報及び研修機会の提供
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	男女が共に助け合い、育児に関わることの重要性についての理解を深め、共に働き続けられるよう仕事と家庭の両立を支援する情報の提供や講座等を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆妊娠届出・転入時別冊交換時に仕事と育児の両立を支援するための冊子「働きながらお母さんになるあなたへ」（厚生労働省都道府県労働局作成）を配付し、男女問わず育児休業制度をとることができることの啓発を行っています。 ◆妊娠届出時に妊婦全員に「マタニティライフプラン」を作成し、パパにできることのチェックリスト欄を設けて男女が共に助け合い、育児に関わることを伝えています。 妊娠届出・転入時別冊交換数：940件
	事業の成果・効果 ◆母子健康手帳交付時に保健師や助産師が面談しながら説明を行っているため、仕事と育児の両立について丁寧に説明することができています。
	今後の課題・改善点 引き続き情報提供に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	84 保育サービス等の充実
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	<p>仕事と子育ての両立を支援し、安心して働くことができるよう、多様な保育制度の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間延長保育事業 ・一時預かり事業 ・病児・病後児保育事業 ・障害児の受入 ・保育士の資質向上のための研修の実施

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆乳児保育事業及び障害児保育事業、延長保育事業は公立・私立共に全園で実施しています。（認定こども園を除く） ◆一時預かり事業を公立4園・私立7園で実施しました。 ◆研修については、内容を熟考し、さらに保育の資質向上に努め、園内研修についても充実を図ります。
	<p>事業の成果・効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆障害児保育事業 新型コロナウイルス感染症流行下にありましたが、流行状況を確認しつつ、感染対策を講じながら巡回相談事業を行い、臨床心理士等から保育士へ実地指導を行うことで、障害児保育の充実を図りました。 ◆一時預かり事業は、志津地区での利用ニーズが高いです。今後も充実を図っていきます。 ◆子育て支援課主催研修：7回 354名（担当者別資料研修・Zoom オンライン保育全体研修・副園長研修） 派遣研修：2回 2名（千葉県保育協議会主催の新社会人研修・苦情解決研修等）
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>未曾有の新型コロナウイルス感染症流行下にありましたが、従来の集合研修から形態を変え、資料研修やZoom オンライン研修を開催しました。今後も感染症予防対策を講じつつ、全体の質の向上に努めます。</p>

指標	(目標) 保育士等への研修の実施 年3回 (実績) 9回実施
----	--------------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.8 _{/5} (評価 A)	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	③ 多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	85 市主催事業における託児サービスの充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	乳幼児を抱えた女性の社会参画を支援していくために、市主催事業における託児サービス実施を全庁に働きかけます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆年度当初に、庁内イントラネット（職員が閲覧できる掲示板）で託児サービスに関する啓発を実施。各所属による各種行事や会議等の開催の際、臨時託児室の設置を検討するよう呼びかけました。また、コロナ禍でも臨時託児室が設置できるように臨時託児室感染症予防ガイドラインを作成しました。 ◆職員アンケートに、臨時託児室の設置について意識しているかの質問項目を設け、職員一人ひとりに意識づけるようにしました。
	事業の成果・効果 ◆育児中の女性も各イベントに参加しやすい環境を整えます。
	今後の課題・改善点 関係部署が積極的に託児サービスを利用できるよう、庁内の周知を図っていきます。
指標	（目標）庁内への託児サービスに関する啓発 年1回以上 （実績）年1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	86 ファミリー・サポートセンターの利用促進
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	継続（第2期）
事業概要	ファミリー・サポートセンターにおいて、子育てを支援する多様な保育サービスを提供するとともに、利用促進に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆提供会員数：150人（前年比+9人） 依頼会員数：1,023人（前年比+25人） 両方会員数：21人（前年比-12人） 相互援助活動実績 699組（前年比-815組）、1,980件（前年比-1,798件） 産前産後支援：5組（前年比-13組）、11件（前年比-28件） ◆依頼会員に比し提供会員が少ないことから、提供会員、両方会員の増加を目指し、周知・啓発に力を入れて取り組みます。
	事業の成果・効果 ◆新型コロナウイルス感染症の影響もあり、実施件数は前年度と比較し減少しました。
	今後の課題・改善点 ・依頼会員 有償ボランティアであることもあり、少しずつ要望が変化（高度化、専門化）しており、許容範囲の線引きや代替措置等の提案などの対応も必要となっています。 ・提供会員 高齢な方が多く、若年層など依頼会員が親しみやすい提供会員の需要も出ています。
指標	（目標）相互援助活動件数 年間 4600 件以上 （実績）1,980 件（43%）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	87 保育サービスに関する情報の提供
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	継続（第2期）
事業概要	保育園を利用しやすくするために、保育園や子育て支援センターの保育時間や保育内容等に関する情報の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市ホームページや子育てサイト（『出産・子育て さくらで子育て』）、広報紙(子育て支援特集号) 等による情報提供を行いました。 ◆市ホームページの、妊娠・出産・育児の情報をライフステージ毎にまとめ、よりわかりやすい情報提供に努めました。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 ホームページやサイトの内容を見直し精査を重ね、関係各課と連携をして、さらにわかりやすい情報提供に努めます。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	IIあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	88 保育施設等の整備、拡充
所管課	こども政策課（子育て支援課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	保育ニーズの増加に対応するため、保育施設等の整備や既存施設の活用を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性就業率の上昇に対応した認可定員の拡大のため、令和3年4月に開園する、保育所（かえで保育園さくら駅前）の施設整備を行いました。（認可定員40人）
	事業の成果・効果 ◆新規保育所の整備を実施したことにより、令和3年4月の待機児童は0人となり、男女共に働きやすい環境を整備することができました。
	今後の課題・改善点 就労により保育を希望する保護者は増加しているので、ニーズに見合った認可定員を確保する必要があります。令和5年4月に認定こども園へ移行する志津わかば幼稚園の施設整備を行うなど、引き続き、認可定員の拡大を図り、女性就業率の上昇に対応してまいります。
指標	（目標）待機児童の解消 待機児童0人 （実績）0人（令和3年4月）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども政策課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
5 _{/5} （評価 A）	/

基本目標	IIあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	89 学童保育事業の充実
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	日中、保護者がいない児童に対し、適切な遊びや生活の場を与えられるよう、学童保育の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆平成 23 年度、全小学校区に学童保育所整備済みです。 ◆平成 26 年度より児童センター及び学童保育所に指定管理者制度導入しました。 ◆平成 29 年度、全小学校区において、全学年の受け入れ態勢整備が完了しました。 学童保育所設置学区：23/23 小学校区全学年受入施設整備学区：23/23 小学校区
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 待機児童と入所児童が過密になっている学童保育所の解消が課題です。
指標	（目標）学童保育所の待機児童の解消 待機児童 0 人 （実績）待機児童 7 人

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4.4 ₅ (評価 B)	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	③介護に関する環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 1 仕事と介護の両立を支援する情報及び研修機会の提供
所管課	介護保険課
区分	継続（第2期）
事業概要	働く男女が共に介護を担い、家庭責任を果たすことができるよう、仕事と介護の両立を支援する情報と研修機会の提供を促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆厚生労働省作成のリーフレット「介護で仕事を辞める前にご相談ください」を窓口に配架し、介護休業制度等の概要と介護休業中の経済的支援にかかる情報の伝達に努めました。
	事業の成果・効果 ◆介護に関する情報を得に来庁した方に対し、一定の周知を図ることができたと考えております。
	今後の課題・改善点 研修に代わる動画の周知などを検討する必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	介護保険課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	③介護に関する環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 2 在宅介護教室の充実及び介護相談の実施
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	高齢者を介護している家族等に対して、介護方法、介護予防、介護者の健康づくり等、介護に必要とされる知識及び技術を習得させるための講義や実習を行うとともに介護相談を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆市内5ヶ所の地域包括支援センターにおいて、「介護者教室」を実施しました。 ◆市内5ヶ所の社会福祉法人において、「介護者のつどい」を実施しました。 ◆認知症カフェにおいて、介護者からの気軽な相談に対応しています。 ◆介護者等を対象に、認知症サポート医による認知症への対応講座を開催しました。
	事業の成果・効果 令和2年度実績 ◆介護者教室開催状況 18回実施／延べ参加人数 196人（男性66人、女性130人） ◆介護者のつどい開催状況 5回実施／延べ参加人数 24人（男性3人、女性21人） ◆認知症サポート医による対応講座 1回実施／参加人数：52人 （男性23人、女性29人）
	今後の課題・改善点 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず、開催を中止とした回が多くありました。相談窓口の周知、個別の電話相談等により、介護に必要な知識や習得ができるための代替の機会を設けていくことができるよう努めてまいります。
指標	（目標）介護者教室の開催 年20回 （実績）18回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	③介護に関する環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	93 介護保険サービス等に関する情報提供の促進
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	要介護高齢者を抱える家族を支援するために、介護保険制度やサービス提供事業者、福祉ボランティア等の介護に関する情報提供の促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和2年7月1日のこうほう佐倉特集号「はつらつ健康特集号（保存版）」を増刷し配布しました。 ◆介護保険サービス以外の地域資源の情報をまとめた「地域の支え合い助け合いリスト」を作成し、高齢者福祉課及び地域包括支援センター窓口で配架しているとともに、佐倉市ホームページに記事掲載しました。
	事業の成果・効果 ◆各種サービス利用にあたって、当特集号が参考になったとの声を数多くいただきました。 ◆高齢者に対する生活支援サービスの情報を周知・啓発することで、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる社会づくりに寄与した。
	今後の課題・改善点 高齢者を対象にした掲載内容であるため、簡潔でわかりやすいものに整理していくよう努めてまいります。 引き続き、高齢者の生活支援に対する資源の発掘及び実施団体との連携を図りながら、情報を収集・発信してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 4 地域活動における女性リーダーの育成
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	女性へのエンパワーメント講座の開催など、地域活動における女性リーダーの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆男女平等参画講座で、助け合いの防災と講師の職場での経験をテーマに講座を行いました。</p> <p>講座名：「考えよう！これからの防災～多様な視点でもしものに備える～」 講師：今井和代さん 日時・会場：令和3年2月6日（木） オンライン（Zoom） 募集人数／参加者数：20名／14名</p> <p>内容：講師の職場での男女平等参画に関する経験と多様な視点での助け合いの防災について等。女性の少ない職場で定年まで勤め、管理職で退職した講師が自分の居場所を作るため、どのような取り組みをしてきたか等についてお話しいただきました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆講座の内容についてはほとんどの参加者が「満足」、男女平等参画意識については多くの参加者が「高まった」とアンケートに記載されていました。以下、感想です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今井さんのお話を聞いてやはり自分もできる範囲で仕事をし続けたいという思いが強くなりました。近所のコミュニケーションを大切にいざという時は声を掛け合えるようにしたいと思います。 ・男女平等が叫ばれる前の時代のお話をうかがうことができ、過去との比較という意味で改めて働くことについて考え直せたため。 <p>今後の課題・改善点</p> <p>女性リーダーの情報提供の方法について検討していく必要があります。</p> <p>女性リーダーが動きやすいよう、市内における意識改革や環境の整備を検討していきます。</p>
指標	（目標）講座等の開催 年1回 （実績）年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
難しいテーマだと思いますが、新しい取組みをお願いいたします。	情報提供の方法について、検討していく必要があると考えています。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>3.9_{/5} (評価 B)</p>	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 5 地域活動への男女の参加促進
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆男性、女性、それぞれの目線を生かした助け合う防災について、をテーマに講座を開催いたしました。</p> <p>講座名：「考えよう！これからの防災～多様な視点でもしものに備える～」</p> <p>講師：今井和代さん 日時・会場：令和3年2月6日（木） オンライン（Zoom）</p> <p>募集人数／参加者数：20名／14名</p> <p>内容：講師の職場での男女平等参画に関する経験と多様な視点での助け合いの防災について等</p> <p>◆女性の再就職を支援する「パソコン講座」の開催を企画しましたが、緊急事態宣言の影響により中止となりました。</p> <p>日時・会場：令和3年3月11日、18日、25日・中央公民館 募集人数：10人</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆「いつでも・どこでも・だれでも、自分の力で助かる、自分の技術で助ける」アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の内容についてはほとんどの参加者が「満足」、男女平等参画意識については多くの参加者が「高まった」とアンケートに記載されていました。以下、感想です。 ・講師の今井さんのこれまでの被災地や火事の現場の体験談や具体的な防災に関わるお話が、参考になりました。防災意識が、高まりました。また、人を助けられる人になれるよう努力しようと思いました。 ・今井さんのお話を聞いてやはり自分もできる範囲で仕事をし続けたいという思いが強くなりました。近所のコミュニケーションを大切にいざという時は声を掛け合えるようにしたいと思います。

	今後の課題・改善点 女性の視点はどの分野においても必要であるため、女性が安心して地域活動へ参加できるように、男女平等の意識醸成を図っていく必要があります。	
指標	(目標) —	(実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 5 地域活動への男女の参加促進
所管課	中央公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆コロナ禍においても数が少ないながらも地域活動への参加を促すことを目的として各種の講座・主催事業を実施し、地域住民に対して学習機会を提供しました。 ◆佐倉学講座 YouTube 配信（「佐倉市生涯学習チャンネル」より） ・野村胡堂『町人十萬石』 令和3年2月12日から配信 講師：高比良直美 氏 ・野村胡堂『町人十萬石』番外編 野村胡堂『町人十萬石』が佐倉市民カレッジ卒業生「いーな会」有志により復刻されるまで 令和3年2月19日から配信 ・成田参詣記にみる臼井・佐倉 令和3年3月24日から配信 講師：高橋健一 氏 ◆千葉県文書館出前講座「江戸時代の武家と行列」 講師：小池駿介 氏 令和2年12月24日（木） 参加人数：22人 中央公民館
	事業の成果・効果 ◆対面講座では、男女を問わず学習活動への参加がありました。 また、これまで佐倉市民カレッジの第2学年で「私たちのまちづくり」として男女ともに地域活動への参加の契機となる学習を行っておいりましたので、元カレッジ生たちは在学中から卒業後まで様々な場面で地域活動に参加しています。
	今後の課題・改善点 コロナ禍の中、今後の地域活動への参加のきっかけとなる講座については、参加者及び講師の安全のため、状況に応じ三密を避け十分に感染対策を講じた上での開催、または動画配信による講座開催をしっかりと定着させることが必要と考えられます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 5 地域活動への男女の参加促進
所管課	和田公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆和田ふるさとまつり（11月） 和田地区の地域まつりとして毎年11月に実施。 ◆軽スポーツ大会（10月） スポーツを通して地域住民の、世代を超えた交流を意図に毎年10月に実施。 ◆和田地区防災講習会（1月） 地域団体と共催で毎年1月に実施。 上記事業は新型コロナウイルス感染症の影響により、いずれも開催を見合わせました。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 5 地域活動への男女の参加促進
所管課	弥富公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆地域まちづくり協議会歴史文化部会、安心安全部会との共催事業として、企画していた塩古ざるづくり、地域防災訓練は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から未実施です。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 感染症まん延防止対策を行いつつ実施できる事業を企画することが求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	志津公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆例年、成人教育として開催している「しづ市民大学」については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、未実施でした。</p> <p>◆11月19日～12月10日にかけて計4回で行った「成田道を歩く」では、地域の歴史をとりあげ、郷土学習のほかに地域での仲間づくりを図りました。</p> <p>「成田道を歩く」 日時……令和2年11月19日、11月26日、12月3日、12月10日 参加人数……男性5名、女性2名</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆人々の出会いの場・地域づくり・地域づくりの場として、地域住民への学習機会を提供することで、受講生が自ら主体的に運営に関わり、一人ひとりの生きがいの発見・地域の仲間づくりを通して「住みよいまちづくり」を目指します。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>令和3年度のしづ市民大学については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年よりコース・講義数を減らし、「しづ学入門」「健康とくらし」の2コースとなります。</p> <p>特に男性が家庭で実践できる食事づくりを学び、男女の役割平等を推進しているコース「おやじの食事学」も休講するため、男女平等参画に関わる講座が減少することが課題になっています。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 5 地域活動への男女の参加促進
所管課	白井公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆コミュニティカレッジさくら 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止としました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 参加者の安全に配慮した形での、事業の実施方法についての検討が必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 6 地域で活動する各種団体に関する情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	ホームページや情報誌等を利用し、地域で活動する各種団体に関する情報を提供します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <ul style="list-style-type: none"> ◆ サポートセンターだより 5,500部 年2回発行 ◆ 「市民公益活動登録団体の紹介」冊子 250部 作成 ◆ 「市民公益活動情報サイト」により、市民公益活動に関する情報発信を行いました。
	事業の成果・効果 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 「サポートセンターだより」や「市民公益活動登録団体の紹介」冊子の団体についての問い合わせが増えつつあり、広報活動の効果がみられています。
	今後の課題・改善点 <p>情報発信の方法や手段について、映像による発信も検討し、地域で活動する団体情報の周知をすることが課題です。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	97 市民の自主的学習活動の支援
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画に関する市民団体等に対し、情報収集と学習活動への支援を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズ登録団体がミウズの学習室を利用する際、利用料金を減免することで、団体の活動を支援しています。 ◆講師派遣事業について、新型コロナウイルス感染症の影響も考慮し、少人数でも利用可能とし、オンラインで行う講座も対象とする等、より多くの団体・企業に利用してもらえるようにしました。また、講師派遣事業について、市ホームページの案内をわかりやすく変更し、事業周知のため、こうほう佐倉 11/15 号に事業について掲載し、チラシをミウズや商工会議所、市民公益活動サポートセンターに配布しました。
	事業の成果・効果 ◆講師派遣事業について、こうほう佐倉等を見て、講座の開催について問い合わせがあり、事業内容の変更や周知の成果が少しずつでていると感じました。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症の影響の中でも安心して活動が行えるよう支援を行っていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	② 市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	中央公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各公民館において、利用者に向けた来館時の注意（マスク着用、風邪症状時は来館しないようにとのお願いなど）及び職員による部屋の消毒等の感染対策を十分に講じた上、地域サークルを提供しています。 令和2年度中央公民館利用回数：1,649回 利用人数：25,061人
	事業の成果・効果 ◆佐倉市民カレッジ等をきっかけに、様々な地域サークルが生まれています。多くのサークルが男女を問わず地域活動に積極的に取り組んでいます。
	今後の課題・改善点 今後も、利用者に向けた来館時の注意喚起及び職員による部屋の消毒等により、感染リスクを抑えながら、公民館が安全なサークル活動及び育成の場となるようにしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	和田公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆地域づくり事業（通年） 和田ふるさと館歴史民俗資料室（和田公民館分館）の団体見学要望に応じる形で、和田小学校 PTA 関係団体やはたおり保存会と共に地域紹介を実施する事業。 新型コロナウイルス感染症の影響により、実施を見合わせました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	弥富公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆地域で活動している社会教育団体やサークルの支援を行いました。 （地域まちづくり協議会・弥富地区社会福祉協議会・青少年相談員・弥富地区青少年健全育成住民会議）
	事業の成果・効果 ◆地域住民が多数参加している社会教育団体に支援をすることにより、市民の地域参加を推進し、男女平等参画社会づくりを進めます。
	今後の課題・改善点 例年行っていた事業が中止になっているものが多く、感染防止対策と事業実施内容の均衡を取りながら実施する方針をバックアップする支援が求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	根郷公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆地域の方々が公民館の環境美化ボランティア「花の応援団」として活動しています。この活動に対して支援しました。 年 12 回予定で 5 回実施 女性 5 名、男性 1 名 緊急事態宣言の時に 7 回中止
	事業の成果・効果 ◆公民館の花壇やプランターがきれいに維持されています。
	今後の課題・改善点 参加者を徐々に増やしていきたいです。
指標	（目標）年間 12 回実施 （実績）年間 5 回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	② 市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	志津公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆団体育成として、地域で活動している社会教育関係団体やサークルの支援を実施しています。（志津ジュニアリーダーズクラブ、志津地区青少年育成住民会議、志津地区社会福祉協議会）
	事業の成果・効果 ◆自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。
	今後の課題・改善点 令和3年3月に志津ジュニアリーダーズクラブが解散したことにより、支援団体が減少しています。他の支援団体は活動を続けており、そちらの支援は引き続き行います。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）	/	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	白井公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆学習グループやサークルの活動の場として施設や学習機材の提供をしました。 ◆各種イベント、サークル情報等について、掲示板へ掲示するとともに、パンフレットスタンドに配架して、市民が自由に情報を入手できるようにしています。 ◆コミュニティカレッジさくら 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止としました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆サークル情報等について、掲示等を行うとともに、サークル活動への参加を希望される市民へ、サークル情報の提供を行いました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 参加者の安全に配慮した形での、事業の実施方法についての検討が必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	99 高齢者クラブ等の活動支援
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第3期）
事業概要	高齢者クラブ等に対する活動の支援をととして、男女平等参画の推進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆単位クラブにおいては、各地域において清掃奉仕活動や児童の登下校の見守り活動等、佐倉市高齢者クラブ連合会等においては、役員会等が、それぞれ感染症対策を行った上で可能な範囲で行われました。
	事業の成果・効果 ◆クラブ会員数：2,322人（男性：1,157人、女性：1,165人）／単位クラブ数：50団体 [令和3年4月1日]
	今後の課題・改善点 同クラブへのより多くの高齢者の参加に繋げていくためにも、佐倉市高齢者クラブ連合会と緊密な連携を図りながら、効果的な周知を行ってまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	100 市民公益活動団体への活動支援
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	市民公益活動サポートセンター登録団体の情報発信や相互交流の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <ul style="list-style-type: none"> ◆サポートセンターだよりを 5,500 部、年 2 回発行しました。 ◆「市民公益活動登録団体の紹介」冊子を 250 部作成しました。 ◆「市民公益活動情報サイト」により、市民公益活動に関する情報発信を行いました。 ◆団体交流の場として、分野別交流会を年 1 回実施しました。 ◆サポセンリモート交流会を年 1 回実施しました。
	事業の成果・効果 <p>◆新型コロナウイルス感染症の影響で活動が困難な団体が多く、集まらずに行う活動・情報発信についての関心が高いことがわかりました。関連して、市民公益活動情報サイトについての問い合わせ・団体情報の更新も増えています。</p>
	今後の課題・改善点 <p>団体の情報発信についても様々な手法・手段を組み合わせることの必要性が増しており、集まることなく交流する機会の創出に関しても課題となっています。</p>
指標	（目標）広報紙「サポートセンターだより」の発行 年 2 回 （実績）年 2 回 （目標）登録団体の交流会実施 年 2 回 （実績）年 2 回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	④ 市民協働による男女平等参画の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	101 市民参加による男女平等参画事業の充実
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	市民や団体との協力、協働により実施することで、男女平等参画の推進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズ登録団体等との協働企画「ミウズ☆フェスティバル2020」を「男女共同参画週間」に合わせて開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止となりました。 登録団体とのコラボイベントとして、登録団体のポスター・作品展示やセミナー等の開催を予定していました。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 状況に合わせた事業を開催していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
新しい企画や取り組みをお願いします。	状況に合わせた事業を開催していきたいと考えています。

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	③市民協働による男女平等参画の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	102 男女平等参画に関する市民団体等と連携した男女平等参画の推進
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画推進センター登録団体と連携した男女平等参画社会づくりを推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズ登録団体等との協働企画「ミウズ☆フェスティバル2020」を「男女共同参画週間」に合わせて開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止となりました。 登録団体とのコラボイベントとして、登録団体のポスター・作品展示やセミナー等の開催を予定していました。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 状況に合わせた事業を開催していく必要があります。
指標	（目標）登録団体との情報交換、協働事業の開催 年1回以上 （実績）中止

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	103 健康診査の充実
所管課	健康推進課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	健診（検診）に対する理解を深め、健康維持と予防のために分かりやすい情報提供と受けやすい健診（検診）体制の整備に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆子ども連れの方が検診を受診しやすいように、託児サービスの実施を計画（子宮頸がん検診1日・乳がん検診2日）しました。但し、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、急遽中止しました。 ◆検診のご案内に、子ども連れで集団検診の会場に行っても、保護者が検査をしている間はスタッフが子どもを預かる旨を記載することにより、受診しやすい環境を整備しました。
	事業の成果・効果 ◆令和2年度は実施できませんでしたが、託児サービスは例年1日あたり30人前後の利用者があります。 ◆保護者が検査をしている間にスタッフが子どもを預かる人数も、検診1回あたり5人～10人程度を預かっています。 以上のことから、一定の成果は出ているものと考えられます。
	今後の課題・改善点 子ども連れの方でも検診を受診できる体制を整備していることについて、更なる周知を図っていき、受診者の利便性向上に努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	104 性差医療に関する情報の収集と提供
所管課	健康推進課（健康増進課）
区分	継続（第3期）
事業概要	男女の性差に応じた的確な医療についての情報の収集と提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆市民からの電話相談に応じて、その内容により印旛健康福祉センターで実施している専門相談や女性専門外来を有する医療機関を案内しました。
	事業の成果・効果 ◆市民からの電話相談を行ったことにより、的確な医療についての情報提供を行うことができました。
	今後の課題・改善点 引き続き、市民からの電話相談を行うとともに、よりよい情報提供が行えるよう努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	105 年代や個々に応じた健康教室、健康相談の充実
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	健康教室や健康相談の実施において、年代や個々に応じた、きめ細やかな対応に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆妊娠届出時における面接相談（788人）、マタニティクラス（23人）、パパママクラス（妊婦93人、夫・パートナー92人）、4か月児乳児相談422人、もぐもぐ教室281人、幼児健診（1歳6か月児1,010人、3歳児1,178人）、幼児歯科健診（2歳、2歳6か月、3歳）、5歳児子育て相談を実施し、妊娠期から育児期までの相談体制を整えています。 ◆状況に応じて、小児科専門医によるすくすく発達相談、ことばと発達の相談室、ママの心の相談室を開催し相談にも対応しています。 ◆ことば・きこえ・発達等の面で心配のある未就学児には、必要に応じてサポートファイルを作成し、医療機関や幼稚園等と連携をとれるよう支援しています。また、就学後の集団生活に向けての指導を実施しています。
	事業の成果・効果 ◆個々の健康や生活状況に対応したきめ細かな相談対応を行うことができています。
	今後の課題・改善点 月齢・年齢に応じた母子保健事業の流れの周知に努め、切れ目のない支援を行っていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	① 性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズで、LGBTに関する図書を購入し、貸出をしています。
	事業の成果・効果 ◆LGBTに対する正しい理解を推進していくことができます。
	今後の課題・改善点 より多くの方に理解してもらえよう、図書以外の啓発も検討していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆小学校の保健では、第4学年で体の発育・発達についての理解、第5学年で心の発達及び不安、悩みへの対処の仕方についての理解に関して学習しました。 ◆中学校の保健では、心身の機能の発達と心の健康についての理解に関して学習しました。 ◆男女の心と体の違い等についての図書、資料は、学校図書館の図書、教材としての備品や資料等があり、授業等で有効に活用されました。
	事業の成果・効果 ◆体や心の発達の違いや、思春期の不安や悩みへの対処方法等について、男女一緒に学ぶことで、お互いを尊重し合う態度が育成されました。
	今後の課題・改善点 児童生徒の実態に応じた授業を効果的に行うため、資料の提供と、教職員の研修を充実させます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	① 性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	佐倉図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆関連図書については社会状況や話題性にも注視しながら、男女の心と体の問題に関する図書資料の収集に努めるとともに、来館者に注目されるよう配架にも工夫をしました。 また、小学校高学年から中学生、高校生を対象として、思春期からの心身の成長にともなう性の悩みや異性との関係に関連した資料の収集をしました。
	事業の成果・効果 ◆男女の心と体の違いや性についての正しい理解への啓発普及が深まりました。
	今後の課題・改善点
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	志津図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆常時、関連資料の出版に留意し、その時々々の時事問題・話題性にも配慮することで、それらを適切に選書し提供しています。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆関連資料の提供により、男女平等参画推進の一助となるよう取り組んでいます。
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	① 性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	佐倉南図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆関連図書については、適切に選書を行うとともに時事性、話題性にも注視し、資料の収集に努めました。児童コーナーにおいても、心と体コーナーに男女の違いや女性の歴史についてなどの本の配架を行い、情報発信に努めています。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 関連図書の収集及び配架に努めていますが、利用者の目に触れるような展示等について担当課と連携しながら検討を進めていく必要があると考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉南図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとられない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	107 ライフステージに応じた相談の充実
所管課	健康推進課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた様々な不安やストレスの軽減を図るための相談を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆健康づくりに関する相談先として、訪問や面接、電話による相談を随時実施し、ライフステージに応じたサービスの情報提供等を実施しました。</p> <p>◆母子から成人期等の心身の健康に関する相談先として、健康相談・禁煙相談（対面・電話相談）、家庭訪問、精神科医及びカウンセラーによるこころの健康相談（対面相談）を実施し、各ライフステージ(子育て期～高齢期)に応じた相談に対応しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響もあり、対面より電話での相談を希望する市民が増えたことで、電話相談件数が増加しています。相談内容について、前年度までの電話相談では、約半数が生活習慣病の相談でしたが、今年度は新型コロナウイルス感染症流行により、心身に不安を抱える市民が増加したことで、精神保健に関する相談が増え、生活習慣病に関する相談は減少しています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>市民の相談ニーズを把握し、市民の利用しやすい健康相談の実施方法を検討していきます。</p>
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	108 生涯にわたる健康づくり支援
所管課	健康推進課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた健康教育の充実や疾病予防などに関する正しい知識の普及啓発を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆毎年、ライフステージに応じた健康課題に対応するため、出前健康講座を実施していましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のための新しい生活様式の導入により、集団での教育の場が減り、出前健康講座は実施されませんでした。</p> <p>◆こころの健康づくりをテーマに、「こころの健康づくり講演会」をWebにて1回開催した。また、自殺のサインに気づき、見守り、専門機関へつなげる役割を担うゲートキーパーを養成するための人材養成研修を2回開催しました。</p> <p>◆乳がん検診、子宮頸がん検診にて乳がん自己触診について、また、骨粗しょう症検診では、骨粗しょう症予防についてのパンフレット配布等による普及啓発を行いました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のための新しい生活様式の導入により、集団での教育の場が減っているが、Zoomを活用するなどの健康教育により、市民から、Zoomの活用は、自宅で気軽に視聴できるなどの声も聴かれ、一定の成果は見られたと思われまます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>普及啓発の方法としては、情報発信方法や実施方法にネットやZoomを活用するなど、新たな取り組みを行っていく必要があります。</p>
指標	（目標）講座・教室等の開催 年2回以上 （実績）28回（延べ139人）

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	108 生涯にわたる健康づくり支援
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた健康教育の充実や疾病予防などに関する正しい知識の普及啓発を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学校においては、体育、保健体育、道徳、特別活動等の教育活動全体を通じて、心の健康に関する指導、発達段階に応じた性に関する指導、感染症対策等、健康教育の充実を図りました。 ◆令和元年度より、「中学生向けがん教育リーフレット」の配付に向け、健康推進課と検討を行いました。
	事業の成果・効果 ◆児童生徒の発達段階に応じた健康教育を行うことにより、疾病予防などに関する理解を深めることができました。
	今後の課題・改善点 「中学生向けがん教育リーフレット」の配付・活用に向けて、健康推進課と検討していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	109 生活習慣病の予防対策の充実
所管課	健康推進課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	健康維持・管理のための各種健康教室の開催や、スポーツ活動を通じての健康増進や体力づくりの推進を図ることで、生活習慣病の予防対策の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆内臓脂肪型肥満に着目し、要因となっている生活習慣を改善するために、特定保健指導を実施しました。また、糖尿病のリスクの高い方を対象に、「糖尿病予防学習会」を1コース（1コース2課）開催し、生活習慣病の予防に努めました。</p> <p>◆食生活の改善を目指した「知って得する食事教室」で高血圧予防2コース、高血糖予防2コース、脂質異常症予防4コース全8回を計画し、生活習慣病の予防に努めましたが、高血圧予防コースへの申し込みがなく、高血糖と脂質異常症で6回の実施となりました。参加者は特定健診結果が保健指導または受診勧奨となった方で、脂質異常症予防コースが6人、高血糖予防が3人で年齢は40～64歳が1人、65歳以上が8人と多く、性別は男性3人、女性6人でした。</p> <p>また、運動習慣の定着を目指し、「運動習慣づくり教室」を6コース（1コース2課）開催し生活習慣病の予防に努めました。</p>
	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集団方式から、個別マンツーマン方式での実施方法へと変更した事業もありました。特に「運動習慣づくり教室」では、参加者個人の相談内容を直接運動指導士に相談しながら、生活状況に合わせた運動方法の提案を行いました。例年と比較し、個々のニーズに即した事業展開となったと考えられます。</p> <p>生活習慣病の予防対策の充実に向け、一定の効果はあったと思われれます。</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>就労している若い世代の参加者が少ないこともあり、ネット等を活用し、就労している世代の方が参加しやすいよう、事業実施方法の工夫が必要であります。</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	【②ライフステージに応じた健康づくりの促進】

1 事業の概要

事業 No.・事業名	109 生活習慣病の予防対策の充実
所管課	生涯スポーツ課
区分	継続（第2期）
事業概要	健康維持・管理のための各種健康教室の開催や、スポーツ活動を通じての健康増進や体力づくりの推進を図ることで、生活習慣病の予防対策の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆らくらくヨガ教室 趣 旨：ヨガを通じて、市民の健康増進と運動にかかわる機会を提供し、健康づくりへの関心を高め、日常生活の中で積極的に運動を取り入れることを推進します。 日 時：令和2年11月17日・12月1日・8日・15日・22日 会 場：佐倉市民体育館 柔道場 講 師：押部 有美氏 参加人数：20名</p> <p>◆スポレクまつり～さくら～第4回さくらミニバレー 趣 旨：本大会を通じて、ニュースポーツの普及及び関心を深め、併せて市民の健康・体力の維持増進と参加者相互の親睦を図ります。 日 時：令和2年12月13日 会 場：佐倉市民体育館 参加人数：122名 そ の 他：大会に向けたミニバレー教室を3回開催</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆らくらくヨガ教室（アンケート一部抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料で5回も受けられ、ありがとうございます。 ・以前ヨガ体験を他で受けたが、専門的な用語で解りづらかったが、それが無く楽しめた。 ・笑いのヨガ、ほぐしのヨガ最高。静かに流れるBGMや微かに漂うアロマも素敵です。 ・とても分かりやすく、丁寧な指導で若年でなくても取り組みやすく良かった。

	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な運動量だった。もう少しあっても良いかも。 ・もっとヨガのポーズをしてほしかった。少し物足りなかった。 <p>◆スポレクまつり～さくら～第4回さくらミニバレー（アンケート一部抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めてでしたが家族で参加することができました。企画、準備、運営など大変お疲れ様でした。 ・コロナの中大変だったと思います。ありがとうございました。 ・楽しかったです。ご苦労さまでした。 ・意外と体を動かして良い運動でした。 ・審判のルール確認をちゃんとしてほしい。 ・もう少し消毒をした方が良いと思う。 <p>今後の課題・改善点</p> <p>生涯スポーツ課として、「各種イベントの開催 年10回」という目標を掲げ、毎年様々なイベントを企画・実施していましたが、令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、なかなか計画通りにイベントを開催することができませんでした。</p> <p>今後は、新しい生活様式に対応したイベントの実施方法を検討し、実行していく必要があります。</p>
指標	（目標）各種イベントの開催 年10回 （実績）年2回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	生涯スポーツ課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	109 生活習慣病の予防対策の充実
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	健康維持・管理のための各種健康教室の開催や、スポーツ活動を通じての健康増進や体力づくりの推進を図ることで、生活習慣病の予防対策の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆生活習慣病のリスクの高い「定期健康診断で肥満度 30%以上の児童生徒」の中で、希望者に生活習慣病予防検診を行い、医師による「保護者向け予防講演会」と運動指導士による「児童生徒向け運動指導」を行い、生活習慣病予防に努める予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。 ◆各学校において健康教育を進め、養護教諭・栄養教諭・学校栄養職員による個別指導も小・中 11 校で行いました。
	事業の成果・効果 ◆生活習慣病の予防について、集団での指導に加え、個別の指導を行うことで、児童生徒の理解が深まったと思われます。
	今後の課題・改善点 引き続き「定期健康診断で肥満度 30%以上の児童生徒」の中で、希望者に生活習慣病予防検診を行い、医師による「保護者向け予防講演会」と運動指導士による「児童生徒向け運動指導」を行う予定です。 また、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できなかった家庭教育学級での啓発活動を全校で行う予定です。
指標	（目標） — （実績） —

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

1 事業の概要

事業 No.・事業名	110 生と性の健康についての意識啓発と浸透
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第3期）
事業概要	学校保健と地域保健とが連携をとりながら、思春期の健康に対する意識の啓発と浸透を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市教育員会の養護教諭研修会に参加し、地域保健との連絡窓口を案内しています。 ◆養護教諭と保健師が協働で思春期教育に取り組みました。 実施学校数：2校
	事業の成果・効果 ◆学校保健と連携した健康教育「命の授業」を開催しました。授業に参加した小学生からは、「自分が3億分の1の確率で生まれていることを知り、自分や友達の命の大切さを知った」、「母親が大変な思いをして自分を生んでくれたことを知り、親に感謝している」、「命のことについて、より詳しくなれた」などの感想が聞かれました。
	今後の課題・改善点 思春期の健康に対する意識の啓発を進めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

1 事業の概要

事業 No.・事業名	110 生と性の健康についての意識啓発と浸透
所管課	指導課
区分	継続（第3期）
事業概要	学校保健と地域保健とが連携をとりながら、思春期の健康に対する意識の啓発と浸透を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学校においては、体育、保健体育、道徳、特別活動等の教育活動全体を通じて、心の健康に関する指導、発達段階に応じた性に関する指導、感染症対策等、健康教育の充実を図りました。 ◆養護教諭の研修会の中で、健康推進課の担当者等と双方の課題や取組について協議する場を設けました。健康推進課の保健師による授業を実施した学校もあります。 ◆例年中学校では、印旛保健センターや地域の助産師等と連携し、思春期の健康について学習する機会を設けていますが、今年度は新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止となりました。
	事業の成果・効果 ◆外部講師が参画してくださることで、より専門的で効果的な授業を実践することができました。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症予防のために研修会の機会が減りましたが、今後は健康推進課や印旛保健センター、地域の助産師との連携を深めながら、事業を継続していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 1 1 妊娠・出産・子育て期における健康支援の充実
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	母子の健康な生活を支援するための乳幼児健康診査や妊娠・出産・子育て期を安心して過ごせるような健康支援に努めます。また保健指導の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆子育て世代包括支援センター（※3か所の保健センターと市役所子育て支援課（現こども保育課）、志津北部地域子育て世代包括支援センターの計5か所）において、妊娠届出時、すべての妊婦に対して保健師または助産師による面接を実施しています。その後、産前産後ケース会議を経て、地区担当保健師につなぎ産後6か月までの切れ目ない支援を行っています。</p> <p>◆妊婦健康診査への公費助成を行い、健康管理と経済的負担の軽減を図っています。</p> <p>◆産婦健康診査（2週間、1か月）費用助成を実施し、産後うつ病の予防や産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、切れ目ない支援を行っています。</p> <p>◆マタニティクラス、パパママクラス、妊婦訪問、新生児訪問、乳児相談等の母子保健事業を通じ、母子の健康状態の把握及び、状況に応じた保健指導を通じて母子に係る健康の保持増進に努めています。</p> <p>1歳6か月児健康診査及び3歳児健康診査を行い、身体発達・精神発達の遅滞等をもった幼児を早期に発見しています。また、生活習慣の自立、むし歯予防、幼児の栄養、その他育児に関する指導を行うことにより、母子の心身の保持増進を図っています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆健康診査や窓口での面談による相談のほか、電話での相談も行うことで、安心して過ごせるような健康支援に努めています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>LINEを活用した母子の健康情報の提供を進めていきます。</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 1 2 妊産婦への理解と協力
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第3期）
事業概要	周囲の人々の妊産婦への理解と協力を得るために、妊産婦に対する正しい知識の普及を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆広報、ホームページなどで、受動喫煙防止や優先的な座席の確保等の妊婦に必要な配慮、マタニティマークに関する啓発に努めています。 ◆小学校で実施する思春期教育においても妊婦の心と体の変化やマタニティマークの説明、赤ちゃん人形の抱っこ体験を行うことで、妊婦への配慮に協力を求めています。 マタニティマーク配付数：940人（妊娠届出・転入時別冊交換対応数）
	事業の成果・効果 ◆妊婦がマタニティマークを鞆などに付けています。 ◆授業を受けた小学生からは、「赤ちゃんがあんなに重くて（お母さんは）大変だなと思いました」、「赤ちゃんがお腹にいる時は体調が悪くなること、気持ち悪くなることを初めて知りました」、「家族の協力がないと、赤ちゃんを産めないと思いました」等の感想が聞かれました。
	今後の課題・改善点 妊産婦に対する理解を進めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 1 2 妊産婦への理解と協力
所管課	社会教育課
区分	継続（第3期）
事業概要	周囲の人々の妊産婦への理解と協力を得るために、妊産婦に対する正しい知識の普及を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆例年、佐倉市内中学校 11 校で中学 3 年生を対象に子育て理解講座事業を実施していましたが、令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。令和 3 年度は、DVD 形式による講座を予定しています。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 状況に合わせて講座の開催方法を考えていく必要があります。
指標	（目標）市内中学生対象の講座の実施 年間 11 校（実績）中止

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	113 子育て支援グループの育成
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	継続（第3期）
事業概要	子育てを支援するボランティアグループや子育てサークルの育成支援と各団体に対して情報提供を行い、情報の共有化を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆「佐倉子育て応援団」へ情報提供を行いました。 ◆各種団体からの後援依頼を受け、ポスターやチラシの配布協力を行いました。
	事業の成果・効果 ◆団体が活動内容を発表し、情報共有をする「子育てサークル連絡会」は新型コロナウイルス感染症の影響で開催できませんでした。
	今後の課題・改善点 現在、新型コロナウイルス感染症の影響により活動を休止している団体もあります。感染収束後も活動が再開・継続できるよう、会員の活動意欲の維持が必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	114 育児・子育てについての相談体制の充実
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	継続（第2期）
事業概要	育児や子育て相談に関する情報提供及び相談体制を充実します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆コロナ禍において子育て支援センターの一時休止や利用人数の制限等の対策を行います。さくらコンシェルにおいてもオンライン相談を始めるなどの対応を始めました。 ◆相談件数 市のコンシェルジュ 36件 さくらコンシェル 6,076件
	事業の成果・効果 ◆新型コロナウイルス感染症の影響もあり、市のコンシェルジュの相談件数は前年度と比較し減少しました。さくらコンシエルの相談においては、困難を抱えるご家庭の相談件数が増加しました。
	今後の課題・改善点
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	114 育児・子育てについての相談体制の充実
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第2期）
事業概要	育児や子育て相談に関する情報提供及び相談体制を充実します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆家庭や児童、子育てに関する悩み等の相談を、家庭児童相談員（週4日・3日各1名）及び職員が随時実施しました。また、子育て支援課、健康増進課で行う各種事業や子育て世代包括支援センター等と随時連携し、個々のニーズに応じた情報提供をするとともに、状況に応じ関係各課及び他機関を紹介しました。 ◆子育て支援課の所管する市民向け講座にて、児童虐待防止活動及び家庭児童相談についての講義を行いました。 ・実施内容：ファミリーサポートセンター提供会員研修 年2回
	事業の成果・効果 ◆研修については“わかり易かった”“参考になる”と高い評価をいただいています。
	今後の課題・改善点 方法、内容を検討しつつ、実施を継続します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	114 育児・子育てについての相談体制の充実
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	育児や子育て相談に関する情報提供及び相談体制を充実します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆母子保健事業の個別通知により、事業の周知と利用勧奨を行っています。 ◆若年ママの集い（ハッピーママスタイル）、多胎児のママの集い（ビーンズサークル）に加え、低体重児の講演会や集い（タイニーエンジェル）を開催し、母子の状況に応じたグループ支援や相談事業を例年行っていますが、新型コロナウイルス感染症対策により、令和2年度は開催しませんでした。
	事業の成果・効果 ◆親子の集いが開催できないことを電話やホームページで周知し、個別での相談等による対応を行いました。
	今後の課題・改善点 感染防止策を徹底した中での親子の交流会の開催について検討します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	115 公共施設における乳幼児同伴の保護者に配慮した施設設備の推進
所管課	資産経営課（資産管理経営室）
区分	継続（第2期）
事業概要	公共施設の新設、改築等を行う際に、乳幼児同伴の保護者に配慮した施設整備に努めます。また、既存施設についても改修整備の可能性について状況把握に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆小学校6校の大規模改修工事等の実施に合わせて、ベビーチェア又はおむつ替えシートを設置しました。
	事業の成果・効果 ◆利用者の利便性の向上。
	今後の課題・改善点 市内には、乳幼児同伴の保護者に配慮した設備が不足している公共施設があり、今後の課題となっています。大規模改修工事等の機会を捉えながら、設置の検討及び実施を進めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	資産経営課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	116 自立支援と社会参加の促進
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	ユニバーサルデザインやノーマライゼーションの理念に基づき、高齢者や障害のある人が自立して、その人らしく地域で暮らすことのできるような環境整備に努め、社会参加の促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆公益社団法人佐倉市シルバー人材センターにおいて、高齢者の社会参加を進めるとともに、長年培った高い技能や豊かな経験・知識を活用できるよう、「就業を強調した入会説明会の開催」や「会員対象の就業相談会の開催」等を行い、高齢者の就業機会の確保に努めました。
	事業の成果・効果 ◆会員数：1,063人（男性：744人、女性：319人）／就業延人数：99,666人〔令和3年3月31日〕
	今後の課題・改善点 今後、少子高齢化の進展や人口減少が予測される中、高齢者の就労支援を積極的に行う必要があると考え、今後も高齢者の持つ技能や経験が活用できるよう継続してシルバー人材センターに対する支援を行ってまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	116 自立支援と社会参加の促進
所管課	障害福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	ユニバーサルデザインやノーマライゼーションの理念に基づき、高齢者や障害のある人が自立して、その人らしく地域で暮らすことのできるような環境整備に努め、社会参加の促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆毎年実施してきた「障害について学ぶ市民講座」がコロナ禍により実施できなかったため、12月の障害者週間（12/3～9）に合わせて市役所ロビーと JR 佐倉駅市民ギャラリーに障害者理解促進のための啓発物等を展示し、代替事業を行いました。
	事業の成果・効果 ◆コロナ禍のため多くの市民が集まる事業を行うはできませんでしたが、市民の目に触れやすい場所に障害者理解促進のための啓発物資を展示することができたため、一定の成果があがったものと考えています。
	今後の課題・改善点 コロナ禍においても実施可能な「障害について学ぶ市民講座」の開催について検討が必要です。
指標	（目標）障害について学ぶ講座等の開催 年2回以上 （実績）0回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	117 高齢者の地域活動と社会参加への支援
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	高齢者が自らの能力や経験を生かしながら多様な社会参加ができるよう、自主的な活動や就労への支援を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆60歳以上の市民で構成する団体を対象に、高齢者の知識と経験を活かした就労や収入等につながる技術の習得を図るための活動の場として利用されている高齢者福祉作業所について、管理委託するシルバー人材センターと連携を図りながら場所の提供を行いました。
	事業の成果・効果 ◆利用団体数：133 団体／利用者数：1421 人 [令和3年3月31日]
	今後の課題・改善点 当該作業所の利用促進に繋げていくためにも、シルバー人材センターと緊密な連携を図りながら、効果的な周知を行ってまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	118 障害のある人への相談、情報提供の充実
所管課	障害福祉課
区分	継続（第3期）
事業概要	障害者の要望、相談に対応できる環境の整備やそれぞれの障害に応じた情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆障害者相談支援事業の実施 ◆市内 4 カ所の社会福祉法人へ障害者相談支援事業を委託し、障害者の相談支援に対する環境整備を行いました。 ◆令和 2 年度相談件数 21,561 件
	事業の成果・効果 ◆コロナ禍のため相談件数は前年度より減少しましたが、令和 2 年度から新たに委託相談支援事業所連絡会を 2 回開催し、事業所間での情報共有を図り、相談スキルの向上や連携による相談体制の強化を目指しました。
	今後の課題・改善点 委託相談支援事業所連絡会を定期的で開催し、各相談支援事業所間の情報交換を行い、複雑・多様化する課題の対応に相談支援体制の強化が望まれています。市内の相談支援事業所の連携・協力により地域の相談支援体制の構築に努めます。
指標	（目標）障害について学ぶ講座等の開催 年 2 回以上 （実績）未実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆認知症の疑いのある高齢者が地域内において行方不明との想定で、発見時に適切に声掛けをするための「認知症高齢者声掛け訓練」を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆実施地区：しづが原まちづくり協議会 参加人数：36人（男性19人、女性17人）
	今後の課題・改善点 令和2年度につきましては、新型コロナウイルス感染拡大により、事業を計画・実施することが難しい状況でしたが、事業を実施することができました。 今後とも、感染予防対策を十分に図りながら、事業の形態や内容を精査した上で進めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
4 _{/5} （評価 B）	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	中央公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆高齢者のための地域ネットワークづくりに有効な最たるものとして、下記の事業を予定しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市民カレッジ（四年制の市民大学） 1 学年の定員：100 人 （主なスケジュール） 5 月：入学式・始業式 10 月：スポーツフェスティバル 11 月：文化祭 2 月：卒業式・修了式 ※ 各々のイベントの実施については実行委員会を組織し、カレッジ生が主体となって計画段階から参加しており、実行委員の人選については男女を問わず選出しています。 しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施出来ませんでした。代替として、学びを希望するカレッジ生に、本来の授業時間に該当する時間帯に学習室 1・2 を無料で貸し出しました。 ・佐倉の民話を語る会「さくらっ古」 市民カレッジの「私たちのまちづくり」から生まれたボランティア活動団体です。中央公民館では、学校・施設等でボランティア活動を行うための連絡調整を行っておりますが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内小学校等に派遣事業を実施することが出来ませんでした。 <p>事業の成果・効果</p> <p>◆佐倉市民カレッジは実施出来なかったものの、カレッジ生に学びの場を無償提供し、学びと仲間との交流を継続させることが出来ました。</p> <p>また、「さくらっ古」は、これまでのボランティア活動が認められ、令和 2 年度に佐倉市教育功労者として表彰されました。</p>

	今後の課題・改善点	
	令和3年度の佐倉市民カレッジにつきましては、新型コロナウイルス感染防止のため調理や飲食を伴う授業及びスポーツフェスティバル等の大イベントを休止します。また、講師がZOOMにより遠隔授業を行うことを可能にします。さらに、聴講制度を休止してその代替として授業内容をカレッジ生向けにYouTubeにて期間限定配信する予定です。	
指標	(目標) —	(実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
3.6 _{/5} (評価 B)	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	和田公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆和田市民大学手芸教室（通年実施） 毎月1回のペースで高齢者向けに手芸教室を実施。 なお毎年実施している「地区交流バス見学会（3月）」は新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見合わせました。
	事業の成果・効果 ◆和田市民大学手芸教室は、感染対策を施しながら、ほぼ通常どおり実施しました。 参加者も月1回の交流の場を楽しんでいました。
	今後の課題・改善点 対象が高齢者を中心としたものであり、感染対策をより施して安全かつ継続的に実施していきたいです。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>4_{/5}</p> <p>(評価 B)</p>	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	弥富公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆弥富地区青少年健全育成住民会議との共催で、弥富地区の住民を対象とした「グラウンドゴルフ大会」を開催しました。 参加人数 47人
	事業の成果・効果 ◆マスクとフェイスガードの併用、お互いの距離を保ちながら実施し、例年よりも静かでしたが、そのような中でも共にプレーするうちに、世代を超えて互いに打ち解け、仲良くなっている様子が見られました。
	今後の課題・改善点 引き続き、感染防止対策と事業実施内容の均衡を取りながら実施することが求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>4.6_{/5} (評価 A)</p>	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	根郷公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆根郷寿大学の実施 高齢者が、地域の中で連帯感を育み、生きがいを持って健康で充実した生活が過ごせるよう、健康の保持、増進、生活文化、地域問題などの講座を通じて交流を図ります。 対象者：60歳以上 参加者 133名（男性60名、女性73名） 実施期間：令和2年5月から令和3年3月 全11回 ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開講できず中止
	事業の成果・効果 ◆「残念だが仕方がない」との反応が多数でした。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染予防対策を行いながら、事業の実施を目指します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③ 男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	志津公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆成人教育「成田道を歩く」では、学習のほかに地域での仲間づくりを図る事業を実施しました。 「成田道を歩く」 日時……令和2年11月19日、11月26日、12月3日、12月10日 参加人数……男性5名、女性2名
	事業の成果・効果 ◆人々の出会いの場・地域づくり・地域づくりの場として、地域住民への学習機会を提供することで、受講生が自ら主体的に運営に関わり、一人ひとりの生きがいの発見・地域の仲間づくりを通して「住みよいまちづくり」を目指すことができました。
	今後の課題・改善点
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）	/	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>4.6_{/5} (評価 A)</p>	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	白井公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆コミュニティカレッジさくら 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止としました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 参加者の安全に配慮した形での、事業の実施方法についての検討が必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	120 介護保険サービス事業者等の体制の充実
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	要介護者や家族からの介護サービスに関する相談に応じるとともに、介護保険事業者に対する資質の向上と体制の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市介護相談員を市内施設等へ派遣し、介護保険事業者の資質向上に努めました。施設入所者等から受けた介護サービスに関する相談については、施設職員に報告し、個別に施設職員が対応をしています。また、介護保険事業者の資質向上等について、定期的実施しているものではありませんが、苦情等を受けた場合には、その都度、保険者として指導を行っています。 令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、施設等において面会制限が強化されたことに伴い、予定どおりの派遣は実施されませんでした。
	事業の成果・効果 【令和2年度派遣実績】 4施設（派遣対象施設 28施設） 延べ派遣回数 21回
	今後の課題・改善点 感染対策を講じた派遣体制を整備し、介護保険事業者の理解や協力を得ながら、状況を踏まえた対応をしていく必要があります。 介護相談員の学習会を開催し、介護相談員の技術の向上にも努めてまいります。
指標	（目標）学習会の開催 年1回以上 （実績） 令和2年度 3回開催

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 1 介護支援専門員等の育成
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	要介護者や介護を行う家族が必要なサービスを的確に受けられるよう、介護支援専門員等の資質の向上を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆地域包括支援センターが圏域内の介護支援専門員や医療関係者を集めての研修会を開催しています。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆令和2年度実績 12回。
	<u>今後の課題・改善点</u> 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に比べ実施回数が少なくなっています。今後とも、感染予防対策を講じた上で、安定的に実施してまいります。
指標	（目標）研修会開催回数 年2回以上 （実績）令和2年度 12回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 2 女性の視点を盛り込んだ防災計画づくり
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	佐倉市地域防災計画に女性の視点が盛り込まれているかを点検するとともに、計画策定段階での女性の参画を更に推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆平成30年度の佐倉市地域防災計画の修正時に、男女平等参画の視点を持って策定されているかを確認しました。（男女のニーズの違いへの配慮等） ◆佐倉市防災会議委員に、男女平等参画審議会より委員を推薦しました。
	事業の成果・効果 ◆地域防災において、男女平等参画の視点は不可欠です。地域防災計画修正時の確認や防災会議委員に男女平等参画審議会から委員を推薦することにより、男女平等参画の視点を地域防災に盛り込みます。
	今後の課題・改善点 今後も地域防災計画の修正時には、男女平等参画の視点に立って策定されているかの確認を行い、危機管理課と協力して防災分野における男女平等参画を推進していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 2 女性の視点を盛り込んだ防災計画づくり
所管課	危機管理課（危機管理室）
区分	継続（第3期）
事業概要	佐倉市地域防災計画に女性の視点が盛り込まれているかを点検するとともに、計画策定段階での女性の参画を更に推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性に配慮した避難所運営などについて、佐倉市地域防災計画に盛り込まれています。
	事業の成果・効果 ◆避難所運営における女性への配慮について、市民や職員に啓発していることで、周知が進んでいると思われます。
	今後の課題・改善点 今後も地域防災計画の修正する際には、女性の視点が盛り込まれているかを随時チェックしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 3 女性の自主防災組織への参画の推進
所管課	危機管理課（危機管理室）
区分	継続（第3期改定）
事業概要	広域災害が発生した際の、自主的な防災活動を行う組織に、女性の参画を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆コロナウイルス感染症の拡大により、地域の防災訓練や講話が中止になり、女性の参画を促進することができませんでした。
	事業の成果・効果 ◆コロナウイルス感染症の拡大により、地域の防災訓練や講話が中止になり、女性の参画を促進することができませんでした。
	今後の課題・改善点 コロナウイルス感染症の拡大が落ち着き、イベントが開催できるようになった時には、女性の参画の重要性を説明してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 4 要配慮者の安全確保
所管課	自治人権推進課
区分	新規
事業概要	女性や、高齢者・障害者・乳幼児・妊産婦・LGBT 等といった特に支援を必要とする人、外国人等に配慮した、地域防災計画や避難所運営マニュアルの整備を行い、安全確保を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆支援の必要な人の視点を入れた「防災・避難所ノート」を、市ホームページで公開をしています。
	事業の成果・効果 ◆「防災・避難所ノート」を作成・公開することで、支援が必要な人がいることやどういった支援を行う必要があるか等を市民が知る機会になると考えています。
	今後の課題・改善点 状況に合わせて「防災・避難所ノート」の内容を更新していく必要があります。 ノートがなくても行動することができるよう、知識として理解してもらえらる継続的な啓発をしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 4 要配慮者の安全確保
所管課	危機管理課（危機管理室）
区分	新規
事業概要	女性や、高齢者・障害者・乳幼児・妊産婦・LGBT 等といった特に支援を必要とする人、外国人等に配慮した、地域防災計画や避難所運営マニュアルの整備を行い、安全確保を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆避難所運営マニュアルの見直しを行い、より分かりやすく図で示しました。 また、防災アプリの導入により多言語対応の情報提供が可能となりました。
	事業の成果・効果 ◆現状での成果・効果はわかりませんが、引き続き情報提供に努めていきます。
	今後の課題・改善点
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	⑤ひとり親家庭への支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	125 ひとり親家庭に対する相談支援体制の充実
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第2期）
事業概要	ひとり親家庭が自立して生活ができるよう相談体制の充実を図り、またそれぞれの家庭状況に対応した支援策を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ひとり親家庭自立支援員（週4日、1名）を配置し、ひとり親家庭支援に関する専門相談を実施しています。相談の実施については、市ホームページ、子育て支援ガイドブックおよびひとり親家庭向けしおりにて各種施策と併せて周知しました。 ◆相談内容に応じ他の相談機関等と連携を図ることにより、それぞれの家庭の課題に対応しています。 [令和2年度相談件数] 318件（母子世帯302件、父子世帯16件）
	事業の成果・効果 ◆ひとり親家庭に特化した相談対応を行うことで、ひとり親家庭や離婚前後の方々が相談しやすい環境が整備され、孤立感の解消や生活の変化が大きい時期の不安の解消につながっています。
	今後の課題・改善点 相談者個々の状況に応じた相談対応を行う必要があり、他の相談機関等と連携を図ることによりそれぞれの家庭の課題に対応していますが、子育てや教育に関する支援制度が充実する中で、支援員の情報収集や対応能力の向上が課題となります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	⑥ひきこもりの状態にある人への支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	126 ひきこもりの状態にある人に対する支援の実施
所管課	障害福祉課
区分	新規
事業概要	ひきこもりの状態にある人の自立及び社会参加の促進を図るための支援策を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ひきこもり対策推進事業 ・地元 NPO 法人に所属する「ひきこもり訪問サポーター」を活用するなど、ひきこもり者本人及び家族に対しアウトリーチ支援を行いました。 【令和2年度実績】ひきこもり訪問サポーター派遣 延べ件数 9件
	事業の成果・効果 ◆ひきこもり訪問サポーターと目的をもって外出できるようになり、別の支援機関に繋がったケースがある一方で、訪問を重ねても本人との接触ができず、家族支援を継続しているケースもあります。
	今後の課題・改善点 この事業は、ひきこもり訪問サポーターがひきこもり者本人に会えることを前提とした制度のため、多種多様なひきこもり形態に対応できません。 ひきこもり各機関の役割分担を明確化し、連携を深めるため、ひきこもり関係機関が集う連絡会議の開催を検討しています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	①庁内推進体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	127 男女平等参画を推進する庁内推進会議の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	条例の基本理念及び計画の実効性を高めるため、庁内推進会議の充実を図ります。また、併せて研修会を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <p>◆令和3年1月に、人権施策・男女平等参画施策推進会議を书面開催しました。 （庁内推進組織。構成員は特別職と関係部署の管理職。）</p> <p>男女平等参画基本計画【第3期】の進行管理結果及び佐倉市男女平等参画審議会による評価結果、付帯意見を報告。特に、評価が低い事業の課題等について、改善と施策の推進を依頼しました。</p> <p>また、職員の男女平等参画に関する用語の認知度、男女平等参画についての意識度合いを把握する、人権・男女平等参画に関する職員アンケート&自己点検の令和元年度の結果について説明をしました。</p> <p>研修会については、书面開催のため実施されませんでした。</p>
	<u>事業の成果・効果</u> <p>推進会議を行うことにより、男女平等参画推進の進捗等について全庁で情報共有をします。</p>
	<u>今後の課題・改善点</u> <p>今後も推進会議を行い、男女平等参画推進の進捗状況について継続的に全庁で情報共有を行っていきたいと考えています。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	②市職員に対する男女平等参画意識の啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	128 市職員への研修機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画の視点に立って施策を推進できるよう関連機関と連携し、職員研修の実施に努めます。また、必要に応じて国、県等の実施する講座、研修への積極的な参加を促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆新規採用職員を対象とした研修を実施。佐倉市の人権施策と男女平等参画施策、行政職員としての人権意識について、研修を実施しました。
	事業の成果・効果 研修全体のアンケートで、「研修の中で印象に残った研修は何ですか?」という質問で、3名の受講生が、上記研修について印象に残ったと回答しています。 また、うち1人の受講生が、以下のとおりの感想を記載しています。 「人権講座でのマジョリティとマイノリティの内容について非常に印象に残りました。特にマイノリティ派は攻撃を受けやすいという点では学校でのいじめ問題にも通じる面を感じました。」
	今後の課題・改善点 新規採用職員以外の職員への研修や情報提供について検討する必要があります。
指標	（目標）職員への研修 年1回 （実績）1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	② 市職員に対する男女平等参画意識の啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	129 市職員への意識啓発
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	男女平等参画の視点に立って施策を推進できるよう、基礎的な事項に関するアンケート調査を通じて、職員の意識度合いを把握します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和3年2～3月にかけて、職員向けに、人権・男女平等参画に関する職員アンケート&自己点検を実施し、男女平等参画に関する用語の認知度、男女平等参画についての職員の意識度合いの把握を行いました。 ※今年度は、質問項目を見直し、新たに、障害者差別解消法、DV、性の多様性に関する質問を追加しました。 ・回答率：83.06% [令和元年度：80.80%]
	事業の成果・効果 ◆本アンケートは、回答結果だけでなく、回答する過程で人権・男女平等参画について考え、知ってもらうことも目的としています。効果がなかなか見えにくい部分もありますが、今後も継続して職員の意識啓発に努めていきたいと考えています。
	今後の課題・改善点 人権・男女平等参画の課題は、多岐にわたり、時代に沿って変化していくため、アンケートの質問項目も定期的に見直していく必要があります。
指標	（目標）アンケート調査の実施 年1回 （実績） 年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
<p>4.8_{/5}</p> <p>(評価 A)</p>	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③ 男女平等参画推進センターの充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	130 女性のための相談事業の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	女性のための相談事業の充実と関係機関との連携強化を図ります。また、男性やLGBT等を対象とした相談事業についても調査、研究します

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズで、毎週金曜日に「女性のための相談」を実施しました。内容に応じて、関係機関への紹介や引継ぎを行いました。
	事業の成果・効果 ◆「女性のための相談」では、内容に応じて、関係機関への紹介や引継ぎを行いました。
	今後の課題・改善点 男性やLGBT等を対象とした相談事業について、近隣市町村の取組み等の調査・研究を行っていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	131 学習会等の事業の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	男性の家庭参加・女性のエンパワーメント・性の多様性（LGBT などの性的少数者）など、幅広い層を対象に男女平等参画の視点に立った学習会等の事業の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆人生 100 年時代のこれからのジェンダーにとらわれることなく、私らしく生きることをテーマに講座を開催しました。 講座名：「自分で描く私のこれから～人生 100 年時代をどう生きる？～」 講師：柚木理子さん 日時・会場：令和 2 年 10 月 11 日（日） 臼井公民館 募集人数／参加者数：20 名／11 名 内容：新しい生活様式が求められる今こそ、ジェンダーにとらわれない生き方を考える契機にし、何ができるか考えていく等</p> <p>◆見えにくいモラルハラスメントへの気づきと心の回復について講座を開催しました。 講座名：「身近で起きているモラルハラスメント～新型コロナ感染拡大で浮かび上がる DV 被害について考える～」 講師：西山さつきさん 日時・会場：12 月 5 日（土） オンライン（Zoom） 募集人数／参加者数：定員 20 名／11 名 内容：コロナ禍で DV やモラルハラスメントが増える方向にある中、防止するためにはどうすればいいか等</p> <p>◆男女共同参画週間に合わせて、講演を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。 講演名：「私らしく輝く場所のみつけかた～カメのように一步一步～」 講師：神田茜さん 日時・会場：令和 2 年 6 月 26 日（金） ミレニアムセンター佐倉</p> <p>◆女性の再就職を支援する「パソコン講座」の開催を企画しましたが、緊急事態宣言の影響により中止となりました。 日時・会場：令和 3 年 3 月 11 日、18 日、25 日・中央公民館 募集人数：10 人</p>

	<p>◆国際女性デーに合わせて、上映会を企画しましたが、緊急事態宣言の影響により中止となりました。</p> <p>日時・会場：令和3年3月7日（日）・志津コミュニティセンター 募集人数：12人</p>
	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆「自分で描く私のこれから～人生100年時代をどう生きる？～」アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の講師・内容・テーマへの理解については、ほとんどの参加者が「良かった・理解が進んだ」とアンケートに記載されていました。以下、感想です。 ・自分で良いと思ってやって来た事が「良かった、出来ている」と確信できました。 ・意識も年代別でみると、かなり差があるのではないかと？例えば、30代夫婦と70代夫婦では、、、そういう意識格差もあるのでそれらも知りたかった！ <p>◆「身近で起きているモラルハラスメント～新型コロナ感染拡大で浮かび上がるDV被害について考える～」アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の講師・内容・テーマへの理解については、全ての参加者が「良かった・理解が進んだ」とアンケートに記載されていました。以下、感想です。 ・わかりやすく、先生の言葉が届けば救われる人はたくさんいると思います。自分がモラルハラスメントにあっている事に気づいていない人に伝わる方法などを知りたいです。 ・先生のお話は大変勉強になりました。現在、悩みを抱えているかたに、先生の言葉を届けたいと思いました。
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>学習会が定期的に行えるよう、状況に合わせて開催方法を検討していきます。</p>
<p>指標</p>	<p>(目標) 学習会等の事業の開催 年5回 (実績) 2回実施</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 3 2 男女平等参画推進センターの周知と機能の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	拠点施設としての周知を図り、分かりやすく利用しやすい施設づくりのための管理運営に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ホームページの公開の他、ミウズ講演会等で、施設についてお知らせするパンフレットを配布して、周知を図っています。 年間利用者数：10,799名（令和2年度）。対前年比：39.82%。 ◆情報誌「ミウズ」を、4月・10月に発行（各2,000部）し、関係機関や市内出先機関に配置、学習会等で配置・配布をしました。 ◆利用しやすい施設づくりのため、利用者アンケートを実施しました。 期間：令和3年3月22日～令和3年3月29日 集計枚数：41枚
	事業の成果・効果 ◆施設周知を行うことで、利用者数の増加に繋げ、男女平等参画に関心を持つ市民が増えることを目指します。
	今後の課題・改善点 男女平等参画の推進を目的とした利用者がさらに増える啓発方法を検討します。
指標	（目標）アンケート調査における施設利用者満足度 100% （実績）95.1%

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 3 3 効果的な情報発信の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	情報誌や施設内掲示、関連図書等をはじめ、施設利用者はもとより、広く男女平等参画社会の形成につながる関連情報を発信します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズのミーティング・スペースにおいて、男女平等参画に関する図書や他市情報誌等を配架しました。</p> <p>◆ミウズ掲示板を使って、テーマ展示やニュースクリップを実施しました。</p> <p>4月：2019年度男女共同参画に関する世論調査の結果／5月：男女共同参画社会の実現を目指して／6月：男女共同参画社会とは／7月：男女共同参画社会とは／8月：就業分野における男女共同参画／9月：日本における女性の政治参画の状況／10月：諸外国の取組（クォーター制）／11月：女性に対する暴力をなくす運動について／12月：仕事と生活の調和推進のための調査研究／1月：令和元年度諸外国における政治分野への女性参画に関する調査研究／2月：新型コロナ感染拡大と緊急事態宣言の「女性の就業」への影響／3月：3月8日は国際女性デー</p> <p>◆ミウズのホームページにおいて、イベント情報や男女平等参画に関する情報を掲載しました。</p> <p>◆情報誌「ミウズ」を、4月・10月に発行（各2,000部）し、関係機関や市内出先機関に配置、学習会等で配布をしました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆様々な方法で情報提供を行うことにより、男女平等参画について関心を持つ機会を増やします。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>今後も情報発信を継続して行っていきます。興味を持つ人が増えるような内容の工夫を検討していきます。</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	④ 男女平等参画推進センターの充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	134 登録団体への支援と協働
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	登録団体との情報交換会を開催し、団体間の連携を図るとともに、登録団体との協働事業などを開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆登録団体との懇談会等を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。 ◆男女共同参画週間に、登録団体との協働事業を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 状況に合わせた事業の実施を検討していく必要があります。
指標	（目標）登録団体との情報交換、協働事業の開催 年1回以上 （実績）中止

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	L 国・県・関係機関との連携
施策の方向	① 国・県・近隣自治体との連携

1 事業の概要

事業 No.・事業名	135 国・県と連携した施策の取り組みの推進
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	県が実施する男女共同参画地域推進員制度をはじめ、国や県・近隣自治体との協力・連携を図りながら新たな施策の取組を推進するとともに、効果的な事業の実施を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆千葉県男女共同参画地域推進員の活動支援を行いました。 佐倉市推薦の地域推進員：1名 会議：年6回 イベントへの参加と協力 ・「避難しますか？しませんか？」 会場：八街市（中央公民館） 防災の基本や避難所運営について学ぶ。
	事業の成果・効果 ◆地域推進委員のイベントでは、地域推進員が地元住民に参加呼びかけを行い、地元住民が男女平等参画に触れる機会になっています。今年度も佐倉市の地域推進員の呼びかけで、イベントに参加する市民がいました。
	今後の課題・改善点 今後も同様の活動支援を行っていきます。
指標	（目標） — （実績） —

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	L国・県・関係機関との連携
施策の方向	① 国・県・近隣自治体との連携

1 事業の概要

事業 No.・事業名	136 国や県が実施する学習機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	市民に対し、国や県の実施する学習会など啓発イベント情報の提供を随時行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆国や県が実施する学習会などのチラシ等を、ミウズ及び市関係機関に配布しました。また、県に千葉県男女共同参画地域推進員を推薦し、男女平等参画社会づくりの推進に向けた事業の企画、運営、実施について支援しました。
	事業の成果・効果 ◆国や県の啓発イベントの情報提供を行うことで、市民が男女平等参画に触れる機会を増やします。
	今後の課題・改善点 今後も情報提供を続けていきます。
指標	（目標）— （実績）—

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	L国・県・関係機関との連携
施策の方向	② 関係機関・団体との協働・連携

1 事業の概要

事業 No.・事業名	137 情報の収集及び提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	関係機関・団体と連携し、男女平等参画に関する情報交換などを積極的に行い、よりよい男女平等参画施策につなげます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男女共同参画推進センター等連絡会議（書面開催）の場で情報交換等を行いました。 ◆千葉県男女共同参画地域推進員の活動支援を行いました。 佐倉市推薦の地域推進員：1名 会議：年6回
	事業の成果・効果 ◆他市男女共同参画推進センターと情報交換を行い、ミウズの運営に反映させることで、男女平等参画推進に繋がります。
	今後の課題・改善点 今後も積極的に情報交換等を行っていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和2年度分 総合評価	コメント
/5	/